

第2次上富良野町子ども読書推進計画

(平成26年度～平成30年度)

平成26年4月

上富良野町教育委員会

目 次

第1章	子ども読書推進計画策定の基本的な考え方	
はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
計画の位置付け	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
対象	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
期間	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
基本理念	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
上富良野町子ども読書推進計画構想図	～本計画の位置づけ～	2
第2章	子ども読書推進のための取り組み	
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	3
	第1次計画における状況	
	点検評価・課題	
	第2次計画における取り組み	
2	子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	4
	第1次計画における状況	
	点検評価・課題	
	第2次計画における取り組み	
3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	5
	第1次計画における状況	
	点検評価・課題	
	第2次計画における取り組み	
第2次上富良野町子ども読書推進計画（概要）	・・・・・・・・・・・・・・・・	6
第2次上富良野町子ども読書推進計画策定の経過	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
第2次上富良野町子ども読書推進行動計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	子ども読書推進行動計画（行動計画一覧）	
【資料】		
第1次計画の進捗状況と評価	・・・・・・・・・・・・・・・・	11
上富良野町子ども読書推進計画策定員	・・・・・・・・・・・・・・・・	38

第1章 子ども読書推進計画策定の基本的な考え方

【はじめに】

「子どもの読書活動の推進に関する法律」が平成13年12月に施行され、国と地方公共団体は子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定、実施することが定められました。そして国は平成14年8月、この法律に基づき「子ども読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定後、平成20年3月に第二次、平成25年5月には第三次基本計画が定められました。

また、北海道においても平成15年11月に「北海道子どもの読書活動推進計画」を策定し、平成20年3月に「次代を担う子どもの心をはぐくむ北の読書プラン」(第二次計画)、平成25年3月には第三次計画「生きる力をはぐくむ北の読書プラン」を策定しました。

上富良野町でも、国、道の基本計画を踏まえ、乳幼児期から保護者と共に読書に親しみ、楽しめる体験ができる機会をつくる等、子どもの読書活動に必要な取り組みや環境整備等「子どもの読書活動」を推進するために、平成23年度「上富良野町子ども読書推進計画」(以下「第1次計画」という)を策定し、平成24年度から平成25年度までの2年間で計画期間として、読書推進活動に取り組んできました。

こうした中、当町の第8次社会教育計画中期計画(平成26年度から平成30年度)に合せ、第1次計画策定にあたっての目標を継続し、第1次計画の取り組みの成果と課題を踏まえて「第2次上富良野町子ども読書推進計画」(以下「第2次計画」という)を策定し、更なる子どもの読書を推進することとしました。

また、本計画は上富良野町教育振興基本計画における第8次社会教育中期計画を踏まえ、子どもがその成長に応じて読書に親しめるよう子どもの読書活動に必要な取り組みや環境整備等に取り組んでいきます。

【計画の位置付け】

第8次社会教育中期計画の読書活動の普及の具体的な行動計画

【対象】

18歳以下のすべての子ども

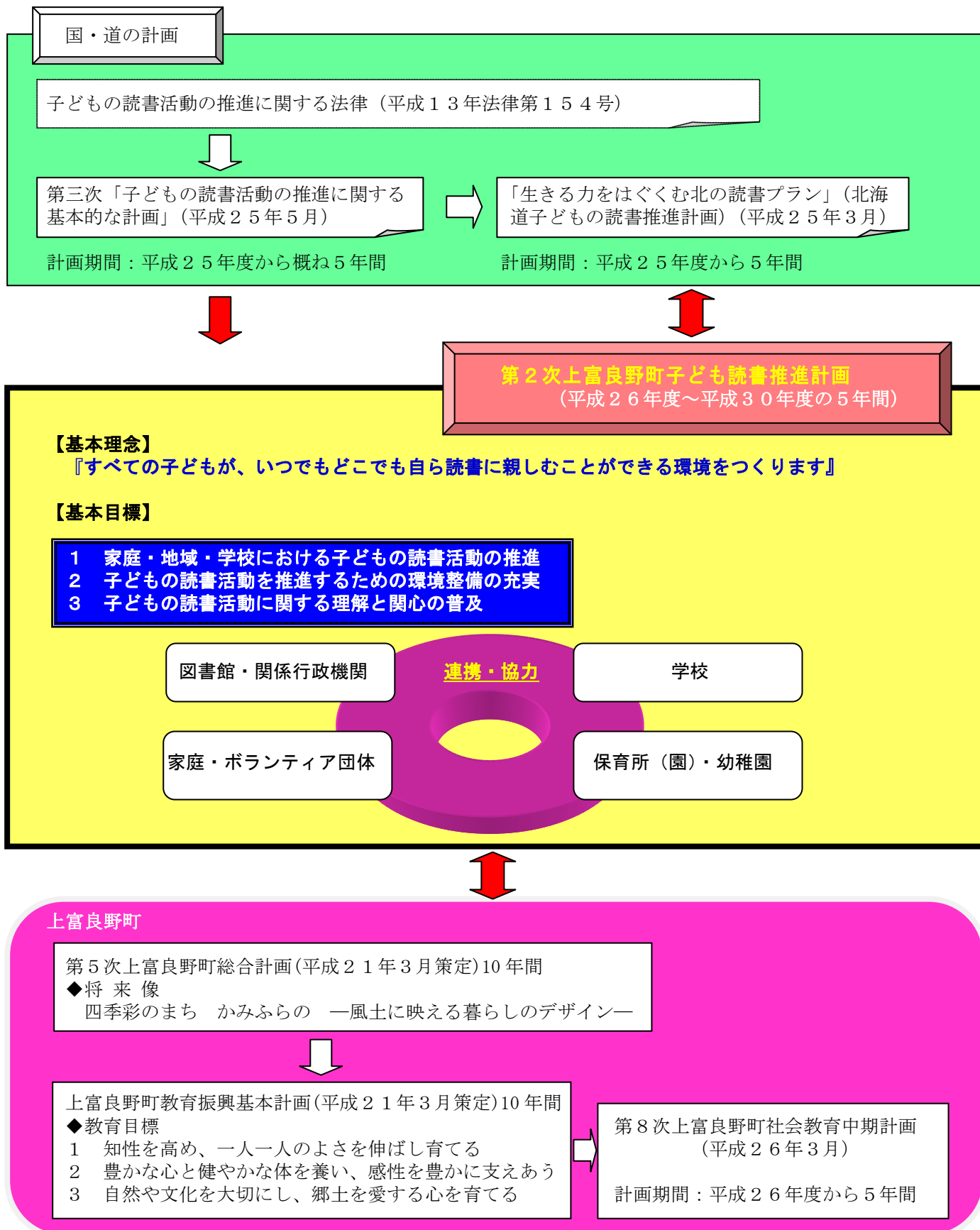
【期間】

平成26年度～平成30年度の5ヵ年

【基本理念】

すべての子どもが、いつでもどこでも自ら読書に親しむことができる環境をつくります

上富良野町子ども読書推進計画構想図 ～本計画の位置付け～



第2章 子ども読書推進のための取り組み

1 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進

～第1次計画における状況～

＜家庭・行政機関・図書館＞

読書活動の意義を伝えるブックスタート事業をボランティア団体の支援・協力を得、7カ月・10カ月乳幼児健康相談日において実施しました。

対象乳幼児保護者案内時に推薦図書等を紹介したガイドブック「Book Start」を配布。保護者に対して家庭での読書活動の意義や図書館利用推進活動を実施しました。

＜ボランティア団体・図書館＞

ボランティア団体においては、子育て支援センター、保育所(園)・幼稚園、小学校4校における読み聞かせを実施。

図書館においては、幼児(概ね3才から就学前)向けの推薦図書等を紹介したガイドブック「えほんのもり」を、小学生から中学生の児童生徒には推薦図書リストを作成し、学校を通じて周知すると共に図書館並びに各学校図書室の利用推進を図りました。

なお、推薦図書リスト作成にはボランティア団体と各学校の選本協力により、図書館図書を購入する等の整備を行いました。

＜学校・保育所(園)・幼稚園＞

全小中学校においては朝読書の取り組み、保育所(園)や幼稚園、学校では図書だよりを発行し、読書習慣の定着や意欲化を図っています。

また、小学校4校では巡回移動図書を実施し本と触れ合い親しむ機会の提供や、学校図書の計画的な購入整備を図り、学校図書室の利用促進に取り組みました。

特に、学校と図書館の所蔵している図書情報の共有化に伴う「図書館及び学校図書室相互貸借」による図書利用促進にも取り組みました。

点検評価・課題

引き続き、各関係機関がそれぞれの立場において保護者や子どもに読書活動の推進活動を継続して行うと共に、保育所(園)・幼稚園文庫や学校図書室、図書館の利用促進を図る等子どもたちや保護者らに、更に身近に本に親しめる環境づくりが必要であります。

～第2次計画における取り組み～

1 家庭や学校等での読書活動の習慣化を図るよう取り組みます

- (1) 保護者に図書(読書)に興味を持ってもらうよう、情報発信を行います
- (2) 朝読書や読み聞かせの時間を設け、子どもの読書推進を図ります
- (3) 図書イベントの実施や参加に積極的に取り組みます

2 地域での読書活動推進に取り組みます

- (1) 7・10カ月乳幼児健康相談時において実施するブックスタート事業において、対

象乳幼児保護者に読み聞かせの意義を周知します

- (2) ガイドブック（推薦図書リスト）を配布し、各学齢期におけるの読書推進を図ります

2 子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実

～第1次計画における状況～

＜図書館＞

新刊や季節に応じた特設コーナー設置や図書配架を工夫する等、読書活動環境の整備に取り組みました。

児童書充実を重点に取り組み、関係機関担当者の選本協力を得ながら購入整備を行うと共に、保育所(園)や幼稚園、小中学校へ推薦図書リストを配布し、図書館利用促進に取り組みました。また、図書館と各小中学校における図書館及び学校図書室相互貸借の運用を開始し、図書館と学校の連携を図り児童生徒の読書活動推進に取り組みました。

＜ボランティア団体・学校・保育所(園)・幼稚園＞

子育て支援センター、保育所(園)・幼稚園、小学校4校では、ボランティア団体による読み聞かせを実施。

図書館読み聞かせ室では、ボランティア団体の研修や会議の開催、ボランティア団体主催による定期的な読み聞かせ会や他事業による読書推進活動を実施する等、読書推進活動の場として活用し、子どもの読書活動の推進に取り組みました。

学校や保育所(園)・幼稚園においては、学校図書室や幼稚園文庫の利活用促進に取り組み、定期的な蔵書点検や乳幼児、児童生徒の見やすい配架等工夫を行い、読書環境の整備に努めました。

点検評価・課題

学校図書室においては、調べ学習に必要な資料や子どもたちのニーズに応える魅力的な蔵書をするための購入費の確保や学校規模による図書担当教諭の業務負担の差など、図書環境における整備は引き続き必要であります。

各関係機関がそれぞれの立場において保護者や子どもに読書活動の推進活動を継続して行うと共に、幼稚園文庫や学校図書室、図書館の利用促進を図る等子どもたちや保護者に、更に身近に本に親しめる環境づくりが必要であります。

～第2次計画における取り組み～

1 家庭や地域及び学校等で子どもが身近に読書に親しめる環境をつくります

- (1) 本が身近に親しめ、感じることができるよう読み聞かせや企画コーナーの設置を実施します

2 学校図書室及び図書館が子どもに利用しやすい環境をつくります

- (1) 利用しやすい配架や図書資料の充実及び蔵書管理（整理）を行います

- (2) 巡回移動図書や図書館及び学校図書室相互貸借により、子どもの読書推進に取り組みます

3 関係機関と読書の環境整備を図ります

- (1) 子ども読書推進会議などで関係機関との情報交換を図り、子どもの読書推進に取り組みます

3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

～第1次計画における状況～

＜図書館・学校・保育所(園)・幼稚園＞

図書館ホームページでは、定期的な新刊購入情報や図書検索システムのデータ更新、図書館事業等の情報提供を行いました。また、ボランティア団体には研修機会や関連事業等における情報提供を行い、互いに連携を深めました。

秋の読書週間における「読書感想文・感想画コンクール」では、図書館と学校が連携し長期休業期間における読書推進を図る取り組みとして推薦図書の紹介をすると共に、読書感想文・感想画を課題とする等して、例年多くの児童生徒から応募がありました。更に、学校では児童会や生徒会において、図書館だよりの発行や呼びかけ等図書室利用推進に取り組みました。また、ボランティア団体や地域の方の支援により、乳幼児から大人まで図書館利用を促進するために、図書館まつりを開催しました。

更に、一部の学校ではPTA研修部で読み聞かせや学習会を開催するなど、家庭と学校が連携し読書推進を図りました。

保育所(園)・幼稚園、子育て支援センターにおいても、紙芝居や読み聞かせを実施すると共に、保護者へのお便りをとおして読書の意義を伝えました。

点検評価・課題

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにします。子どもが機会・場所を問わず自主的に読書活動ができるよう、今後においても子どもの読書に関する理解と関心の普及活動を展開していく必要があります。

また、できる限り子ども自身に本を選ばせるように、読書習慣を身につけさせるまでは、子どもの興味や関心を尊重することが大切であり、家庭(家族)と一緒に読書することで、子どもとのコミュニケーションも図られると思います。

子どもの読書推進に今後共、家庭・地域・学校等が協力して、地域ぐるみでの読書活動が必要であります。

～第2次計画における取り組み～

1 家庭や地域及び学校等が様々な場面において読書の意義を伝えます

- (1) 出前講座や各関係機関の活動日、参観日等において読書の意義を伝えるため、広報啓発活動による読書推進に努めます

第2次上富良野町子ども読書推進計画(概要)

【計画策定の趣旨】

第1次計画(平成23年度策定)の目標を継続し、2年間の取組みの成果と課題を踏まえ、子ども読書活動の推進を図るために策定するものです

【計画の期間】

平成26年度から平成30年度までの5年間

【計画の理念】

すべての子どもが、いつでもどこでも自ら読書に親しむことができる環境づくり

【計画の内容】

《目標及び方策》

- 1 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進
 - ① 家庭や学校等での読書活動の習慣化を図るよう取り組みます
 - ② 地域での読書活動推進に取り組みます
- 2 子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実
 - ① 家庭や地域及び学校等で子どもが身近に読書に親しめる環境をつくります
 - ② 学校図書室及び図書館が子どもに利用しやすい環境をつくります
 - ③ 関係機関と読書の環境整備を図ります
- 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及
 - ① 家庭や地域及び学校等が様々な場面において読書の意義を伝えます

《子ども読書推進行動計画》

- 1 家庭における読書推進活動の取り組み
- 2 ボランティア団体における読書推進活動の取り組み
- 3 行政機関における読書推進活動の取り組み
- 4 学校における読書推進活動の取り組み
- 5 保育所(園)・幼稚園における読書推進活動の取り組み

第2次計画策定の経過

- ・平成 25. 1. 24 子ども読書推進会議開催
→第2次上富良野町子ども読書推進計画策定にあたり、子ども読書推進会議担当者を策定員として取り組むことを了承決定
- ・平成 25. 6. 14 子ども読書推進会議開催
→事務局案を基に協議
- ・平成 25. 8. 27 子ども読書推進会議開催
→前回協議を踏まえ、事務局素案を基に3つの実施主体区分にて協議
- ・平成 25. 8. 29 第2次上富良野町子ども読書推進計画案原案の確認
→前回協議結果においての原案修正確認を実施。(書面)
- ・平成 25. 9. 6 第2次上富良野町子ども読書推進計画原案を策定
- ・25. 9. 17 第6回社会教育委員兼公民館運営審議会会議において報告
- ・平成 25 年 10 月 10 日号広報かみふらので 10/10～11/10 の間、パブリックコメントを実施
- ・平成 25. 11. 19 第2次上富良野町子ども読書推進計画書決定
→パブリックコメントでの意見なし(広報かみふらの 11 月 25 日号にて周知)
- ・平成 26. 2. 5 子ども読書推進会議開催
→第2次上富良野町子ども読書推進行動計画の指標協議
- ・平成 26. 2. 25 社会教育委員兼公民館運営審議会会議に報告
- ・平成 26. 2. 26 教育委員会会議に報告
- ・平成 26. 3. 10 校長会及び教頭会に報告
- ・平成 26. 4 月第2次上富良野町子ども読書推進計画書配布

第2次上富良野町子ども読書推進行動計画

第2次上富良野町子ども読書推進計画〔行動計画一覧〕

		実施主体																
		家庭	ボランティア団体		行政機関			学校						保育所(園)・幼稚園				
目標	方策	家庭	読み聞かせ会ムーミン	ふらの・ものがたり文化の会	図書館	保健福祉課	子育て支援センター	上富良野小学校	上富良野西小学校	東中小学校	江幌小学校	上富良野中学校	上富良野高等学校	中央保育所	西保育園	わかば愛育園	高田幼稚園	
家庭・地域・学校における子どもの読書推進	家庭や学校等での読書活動の習慣化を図るよう取り組みます	H26	図書(読書)に興味を持ち、家庭内での読書の日常化に努める	図書館事業の支援・協力	図書館事業の支援・協力	図書館ホームページの活用 推薦図書リストの作成・配布 イベントの実施	図書館事業の支援・協力 (「Book Start」ガイドブックを妊娠届時に配付)	図書館事業の支援・協力 イベント等の実施や広報啓発協力	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	保護者への情報発信(参観日での周知等) 朝読の実施 図書室情報の発信 イベントの実施	
		H27																
		H28																
		H29																
		H30																
地域での読書活動推進に取り組みます		H26	読書の大切さを理解し、家庭で子どもに本と触れ合う環境を整える	読み聞かせの実施(ブックスタート事業)協力	読み聞かせの実施(ブックスタート事業)協力	ブックスタート事業の実施 「Book Start」ガイドブックの更新	7・10ヶ月乳幼児健康相談時において実施するブックスタート事業への協力											
		H27																
		H28																
		H29																
		H30																

指標の名称	指標内容	H24年度(基準)		H30年度(目標)	
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
読書推進に係る事業への参加者数	読み聞かせ(小学校) (図書館)	72回	3,341人	75回	3,000人
	読み聞かせ(保育所等) (ボランティア団体)	59回	2,776人	65回	3,000人
	ブックスタート (図書館)	12回	73人	12回	100人
	図書館まつり (図書館)	1回	340人	1回	350人
	巡回移動図書 (図書館)	96回	2,052人	70回	1,100人
合計		240回	8,582人	223回	7,550人

第2次上富良野町子ども読書推進計画〔行動計画一覧〕

		実施主体																	
		家庭	ボランティア団体		行政機関			学校						保育所(園)・幼稚園					
目標	方策	年次	家庭	読み聞かせ会ムーミン	ふらの・ものがたり文化の会	図書館	保健福祉課	子育て支援センター	上富良野小学校	上富良野西小学校	東中小学校	江幌小学校	上富良野中学校	上富良野高等学校	中央保育所	西保育園	わかば愛育園	高田幼稚園	
子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	家庭や地域及び学校等で子どもが身近に読書に親しめる環境をつくります	H26	家庭内で読み聞かせや読書の推進	読み聞かせの実施	読み聞かせの実施	ボランティア団体による読み聞かせの実施、支援協力	児童館での移動図書実施	支援日における、読み聞かせの実施	ボランティア団体による読み聞かせの実施 PTAによる読み聞かせの実施 児童会による読み聞かせの実施 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進	ボランティア団体による読み聞かせの実施 児童会による読み聞かせの実施 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進	ボランティア団体による読み聞かせの実施 児童会による読み聞かせの実施 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進	ボランティア団体による読み聞かせの実施 児童会による読み聞かせの実施 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進	ボランティア団体による読み聞かせの実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進	国語科による読書週間の実施	ボランティア団体による読み聞かせの実施 誕生会でのエプロンシアター実施	ボランティア団体による読み聞かせの実施 エプロン・パネルシアターの実施	ボランティア団体による読み聞かせの実施	ボランティア団体による読み聞かせの実施	
		H27	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓	
		H28	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
		H29	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
		H30	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
学校図書室及び図書館が子どもに利用しやすい環境をつくります	H26	子どもに学校図書室や図書館利用を子どもに促す	学校図書室の環境整備支援	学校図書室の環境整備支援	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	児童館図書室の活用促進	施設内図書の充実、活用促進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書館及び学校図書室相互貸借による読書推進 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置 移動図書の実施 図書貸出の推進	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置	蔵書管理(整理)の実施 企画コーナー設置	
		H27	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓	
		H28	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
		H29	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
		H30	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
関係機関と読書の環境整備を図ります	H26	保育所(園)・幼稚園、学校や図書館からの図書情報収集	子ども読書推進会議出席 図書館の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書館の利活用推進	子ども読書推進会議開催 沿線図書館部会議出席 図書館の利活用推進	子ども読書推進会議出席	子ども読書推進会議出席 施設内図書の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図書室の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図文庫の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図文庫の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図文庫の利活用推進	子ども読書推進会議出席 図文庫の利活用推進	
		H27	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓	
		H28	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
		H29	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	
		H30	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			↓	↓	↓	↓	↓	

指標の名称	指標内容	H24年度(基準)			H30年度(目標)		
		貸出冊数	児童生徒数	1人当たりの貸出数	貸出冊数	児童生徒数	1人当たりの貸出数
図書貸出冊数	児童・生徒(高校生以下)貸出 (図書館)	19,064冊	-	-	20,000冊	-	-
	幼児貸出 (保育所(園)・幼稚園)	4,748冊	379人	12.5 冊	5,700冊	330人	17.2 冊
	小学生 (小学校4校)	4,659冊	637人	7.3 冊	6,000冊	600人	10.0 冊
	中学生 (中学校1校)	522冊	308人	1.7 冊	750冊	298人	2.5 冊
	高校生 (高校1校)	199冊	94人	2.1 冊	300冊	70人	4.2 冊
合計		29,192冊	1,418人	24冊	32,750冊	1,298人	34冊

第2次上富良野町子ども読書推進計画〔行動計画一覧〕

		実施主体															
		家庭	ボランティア団体		行政機関			学校						保育所(園)・幼稚園			
目標	方策	家庭	読み聞かせ会ムーミン	ふらの・ものがたり文化の会	図書館	保健福祉課	子育て支援センター	上富良野小学校	上富良野西小学校	東中小学校	江幌小学校	上富良野中学校	上富良野高等学校	中央保育所	西保育園	わかば愛育園	高田幼稚園
子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	家庭や地域及び学校等が様々な場面において読書の意義を伝えます	H26	保育所(園)・幼稚園、学校や図書館からの情報に耳を傾け、読書推進を図ります	研 修 会 の 開 催	研 修 会 の 開 催	研修会や出前講座の実施	妊産婦健診や乳幼児健康相談時での読書推進啓発	「にこにこだより」発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行	図書だより発行
		H27	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓
		H28	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓
		H29	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓
		H30	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓

数値目標		H24年度(基準)		H30年度(目標)	
		発行・実施回数	発行部数・参加者	発行・実施回数	発行部数・参加者
読書普及に係る広報・啓発活動	図書だより発行	(保育所(園)・幼稚園)	61回 529人	95回	500人
		(小学校4校)	11回 637人	9回	600人
		(中学校1校)	3回 308人	6回	298人
		(高校1校)	2回 94人	4回	70人
	研修会の実施	(ボランティア団体)	2回 59人	2回	60人
		(図書館)	1回 30人	1回	50人
出前講座の実施		(図書館)	1回 20人	1回	50人
合計		81回	1,677人	118回	1,628人

第2次上富良野町子ども読書推進計画資料

第1次上富良野町子ども読書推進行動計画の進捗状況と評価
上富良野町子ども読書推進計画策定員

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	①保護者が進んで読書をするなど、本を読む環境づくりや読書の日常化を図ります。	家庭での読み聞かせの実施	図書館	H24	読書や読み聞かせに興味を持ってもらえる情報提供	乳幼児健康相談(7カ月・10カ月)時に、読書普及活動(ブックスタート事業)を月1回実施		継続し、親子へ読み聞かせの大切さを伝えることが必要である
					H25	家庭での読書状況のアンケート調査実施	乳幼児健康相談(7カ月・10カ月)時に、読書普及活動(ブックスタート事業)を月1回実施		継続し、親子へ読み聞かせの大切さを伝える
				家庭	H24	家庭内での読み聞かせの実施			家庭での読み聞かせを実施していく
					H25	家庭内での読み聞かせの実施			家庭での読み聞かせを実施していく
		②妊婦に対して読書の大切さを伝えます。	妊婦健診者を対象に読み聞かせの実施や意義を周知（妊婦健診対象者へパンフレット作成及び配布）	図書館	H24	パンフレットを作成し、保健福祉課へ配布依頼する	4/17・25、5/8に作成会議を開催。 H24.5月に妊産婦から概ね3歳児位までの推薦本のガイドブックを作成し、保健福祉課へ配布依頼。	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	妊産婦検診対象者に配付依頼 継続し推薦本のPRに努め、読み聞かせの意義を周知
					H25	パンフレットを作成し、保健福祉課へ配布依頼する	H26.1.21：H26年度読書普及事業実施に伴う日程会議開催の際、見直しなし。 H26.3月中に、保健福祉課へ配布依頼。	年度ごとに内容を確認の上、更新していく	継続
				保健福祉課	H24	図書館が作成したパンフレットを妊娠届出時に配布	5/15に関係者間で打ち合わせを行い、配布時期、対象、方法等を決定した。新しいパンフレットは5月の妊婦相談、7ヶ月相談から配布を開始した。	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	図書館が作成したパンフレットを妊娠届出時に配布	妊婦相談時に図書館で作成したパンフレットを配布する。		継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	パンフレット作成に協力	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	パンフレット作成に協力	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	パンフレット作成に協力	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	パンフレット作成に協力	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	(1) 家庭での読書活動の推進	③保護者に対して家庭での読書の楽しさ・大切さを伝えます。	図書館	H24	7・10ヶ月児健康相談時において、ブックスタート事業を実施	ボランティア団体に依頼し、月1回実施。 7か月児73人、10か月児13人に実施。		継続実施。読み聞かせを親子に実践し、家庭での実施を推進
					H25	7・10ヶ月児健康相談時において、ブックスタート事業を実施	ボランティア団体に依頼し、月1回実施。 7か月児70人、10か月児23人に実施。	読み聞かせを親子に実践し、家庭での実施を推進	継続
				保健福祉課	H24	7・10ヶ月児健康相談時において実施するブックスタート事業への協力(場所の提供、事業のPRなど) 4ヶ月児健康診査の保護者へブックスタート事業周知用リーフレット（図書館で作成）を配布	7ヶ月相談の案内文書に、ブックスタート事業周知のリーフレットを同封した。7ヶ月相談の際、受付でパンフレットを配布し、ブックスタート事業の紹介を行なった。	5月以降同じパンフレットを妊婦に配布しているため、7ヶ月相談保護者がすでに配布されている場合がある。重複の無いよう確認が必要。	パンフレット配布は来年春頃は妊婦相談時配布で一本化になる。それまで重複の有無に注意する
					H25	7・10ヶ月児健康相談時において実施するブックスタート事業への協力(場所の提供、事業のPRなど) 4ヶ月児健康診査の保護者へブックスタート事業周知用リーフレット（図書館で作成）を配布	4・5か月健診の際、7・10か月相談で行うブックスタート事業周知用リーフレットを、配布（発送用文書に同封）。健診会場でのブックスタート事業への周知・協力。		継続
				子育て支援センター	H24	「にこにこだより」の中で、毎月おすすめ絵本の紹介 ブックスタート事業への協力	「にこにこだより」の中で、おすすめ絵本の紹介を毎月掲載 ブックスタート事業への協力（図書館で作成のブックリストを配布）		継続
					H25	「にこにこだより」の中で、毎月おすすめ絵本の紹介 ブックスタート事業への協力	「にこにこだより」の中で、おすすめ絵本（1～2冊）の紹介を毎月掲載 ブックスタート事業への協力（3か月児対象の育児教室で図書館作成のブックリストを38名に配布）		継続
				高田幼稚園	H24	月刊絵本を教材として保育に使用し、月末に持ち帰り、家庭でも楽しめるよう絵本の内容をお便りにて周知	毎月月末に月間絵本を持ち帰り、家庭でも楽しめるような絵本の内容をお便りにて周知 お便りにて読書の大切さを周知		家庭において親子で楽しく読めるよう継続して伝える
					H25	月刊絵本を教材として保育に使用し、月末に持ち帰り、家庭でも楽しめるよう絵本の内容をお便りにて周知	園便り学年便り等を通して読書の大切さを周知		継続
				中央保育所	H24	お便りで読書の意義を周知	保育所のお便りや園文庫貸出しスタート時のお便りを通して絵本の大切さを伝えてきた。		継続
					H25	お便りで読書の意義を周知	保育所のお便りや園文庫貸出しスタート時のお便りを通して絵本の大切さを伝えた		継続
				西保育園	H24	図書の貸出スタート時に、家庭における読書の大切さを周知（図書だより）	図書の貸出スタート時に、家庭における読書の大切さを周知（図書だより）		中には全く借りていない子もいるので個別の声かけが必要
					H25	図書の貸出スタート時に、家庭における読書の大切さを周知（図書だより）	図書の貸出スタート時に、家庭における読書の大切さを周知（図書だより） 毎月の園だよりで新刊の内容を知らせる。	家庭での読み聞かせに関心のない保護者への対応	個別の声かけが必要

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	③保護者に対して家庭での読書の楽しさ・大切さを伝えます。	各種乳幼児健診、小学校就学前の幼児及びその保護者を対象にブックスタートなどの事業を通して、読み聞かせの実施や意義を周知（ブックスタートや各種乳幼児健診等において、パンフレット配布）	わかば愛育園	H24	絵本の大切さを園だよりや園内に掲示し、意義を周知	実施できず	どのようにしたら保護者に注目してもらえるのか？ ・保護者にどうしたら絵本へ興味を示してもらえるのか？	
					H25	絵本の大切さを園だよりや園内に掲示し、意義を周知	各クラス（年齢別）2カ月に1回クラス便りで人気の絵本、おすすめ絵本を紹介。その絵本を保護者の目の届くところに提示。	保護者にどうしたら絵本へ興味を示してもらえるのか？	継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	ブックスタート事業を継続実施 読み聞かせを通して親子のふれあいを深める大切な機会を提供	ブックスタート事業（毎月第4水曜日）での読み聞かせを支援実施		
					H25	ブックスタート事業を継続実施 読み聞かせを通して親子のふれあいを深める大切な機会を提供	親子が絵本を通して楽しくふれあいが出来る時間、読みきかせ会で友だちや読み手と共有できる機会、親子のきずなをふかめてもらえる大切な役割	健診時に合わせての実施のために、読みきかせの時間に余裕がない	課題はあるが継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	読み聞かせを通して親子のふれあいを深める大切な機会を提供	ブックスタート事業でのお勧め本ガイドブック作成に協力	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	読み聞かせを通して親子のふれあいを深める大切な機会を提供	地域の活動で出会う親子に「ブックスタート」より絵本の紹介	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
			おすすめ絵本のブックリストの作成、紹介（各種事業等において配布）	図書館	H24	幼児向けのブックリスト改訂版を作成、配布	8/21、9/12、10/23に作成会議を開催。 H24. 11月に概ね3歳児～就学時前の乳幼児用の推薦本のガイドブックを作成し、配布。 小・中学生等のブックリスト作成。	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	対象保護者に配付依頼 継続し推薦本のPRに努め、読書の意義を伝える
					H25	小学生・中学生等のブックリストの作成、配布	幼児向けブックリストの更新について、H26. 1. 21ボランティア団体と実施（変更なし）。H26. 3月中旬に、関係機関に配布依頼。 7/16 小・中学生等向けリストを配布（H24～25年度、選本図書）	年度ごとに内容を確認の上、更新していく	継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	乳幼児向けのブックリスト改訂版の作成・支援	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	乳幼児向けのブックリスト改訂版の作成・支援	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	乳幼児向けのブックリスト改訂版の作成・支援	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	乳幼児向けのブックリスト改訂版の作成・支援	図書館を再掲	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	(2) 地域での読書活動の推進	①幼児期から読書習慣づけを進め、関係機関の連携により、本に親しめる機会をつくります。	家庭における子どもの読書の啓発	図書館	H24	図書館事業を通じて、子どもとその保護者に対し、読書の意義を周知	図書館推薦本紹介ガイドブック（ブックスタート、えほんのもり、小・中学生推薦図書一覧）を作成し、各関係機関を通じて配布	図書館推薦本をPRすることにより本を貸出、家庭での読書普及を実施
						H25	図書館事業を通じて、子どもとその保護者に対し、読書の意義を周知	図書館推薦本紹介ガイドブック（ブックスタート、えほんのもり、小・中学生推薦図書一覧）を作成し、各関係機関を通じて配布	年度ごとに内容を確認の上、更新していく
					子育て支援センター	H24	子育て支援事業を通して、保護者に読み聞かせの意義を周知	子育て支援事業を通して、保護者に読み聞かせの意義を周知	お便り以外の周知方法
						H25	子育て支援事業を通して、保護者に読み聞かせの意義を周知	子育て支援事業を通して、保護者に読み聞かせの意義を周知	お便り以外に育児教室。マタニティ教室でも読み聞かせの意義を周知出来た
					高田幼稚園	H24	お便り等を通して、おすすめ本などを紹介することを検討	お便り等を通して、おすすめ本などを紹介することを紹介	園便りでも紹介していく
						H25	お便り等を通して、おすすめ本などを紹介することを検討	月の希望絵本や夏・冬の親子文庫申込みにて絵本の紹介や家庭での読み聞かせを推進。	家庭での読書普及推進
					中央保育所	H24	園文庫貸出し日の増加	未実施。貸出し冊数を増加。	計画の見直し。貸出し日の増加は困難。
						H25	園文庫貸出し日の増加（計画の変更。貸出し日の増加を廃止。）貸出し冊数の増加	10月から貸出し冊数を増加	貸出日の増加は困難 次年度計画の見直し
					西保育園	H24	図書の貸出をして、家庭での読み聞かせを推進 3才児以上は、週2回、未満児は毎日	園便りで毎月1冊新刊を紹介 3歳児以上は、週2回、未満時は毎日	未満児で借りていく子が少ない
						H25	図書の貸出をして、家庭での読み聞かせを推進 3才児以上は、週2回、未満児は毎日	園便りで毎月1冊新刊を紹介 3歳児以上は、週2回、未満時は毎日	借りていく子が決まってしまう。園便りの他にクラス便りでも読み聞かせの大切さを伝えていく
					わかば愛育園	H24	園文庫貸出しを行い、家庭での読み聞かせを推進	貸し出しまで行かなかった	貸し出しの方法：曜日について園内で決定をしていき、貸し出しの実施に向け進めて行く
						H25	園文庫貸出しを行い、家庭での読み聞かせを推進	貸し出しは実施せず	家庭での読み聞かせを推進

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	①幼児期から読書習慣づけを進め、関係機関の連携により、本に親しめる機会をつくりま す。	家庭における子どもの読書の啓発	ボランティア （ムーミン）	H24	親子で楽しむ読書習慣のアドバイスを提供	4/4・5、11/7・8、12/5・6、H25.1/9・10、2/6・7、3/6・7 の計12回、子育て支援センターにおいて読み聞かせ実施		
					H25	親子で楽しむ読書習慣のアドバイスを提供	4/10・11、5/8・9、6/12・13、10/9・10、11/13・14、 12/4・5、H26.1/8・9、2/12・13、3/12・13 親子で一諸に楽しく参画できる機会、色彩がはっきりした 本、文章にリズムのある絵本の選本	絵本だけでなく、手遊び、ペープサート などのプログラムの取組みを計画	継続
				ボランティア（も のがたり文化の 会）	H24	親子で楽しむ読書習慣のアドバイスを提供	図書館と協力し、おすすめ本リスト(ガイドブック)を作成 協力	家庭での読書推進にあたっての取組み状 況の把握方法	
					H25	親子で楽しむ読書習慣のアドバイスを提供	図書館と協力し、小学生を中心にした地域の読書活動の場 を提供(場所を、読み聞かせ室に移した)	たくさんのおはなしを読む(子どもと一緒に) と同時に、一つの作品をじっくり読み 込むことも実践	継続
			読み聞かせの実施	図書館	H24	図書館読み聞かせ会開催（月1回） 保育所（園）・幼稚園・子育て支援センター 開催の支援（62回述べ2700人）	図書館主催の読み聞かせ会は未実施。 ボランティア団体が実施する保育所（園）・幼稚園・子育 て支援センターでの読み聞かせ会の支援(日程調整)		ボランティア団体によ る実施継続し、支 援 次年度計画見直し
					H25	図書館読み聞かせ会開催（月1回） 保育所（園）・幼稚園・子育て支援センター 開催の支援（62回述べ2700人）	読み聞かせボランティア2団体における読み聞かせについ て、各機関から実施日程を取りまとめ、協議打合せを実施	ボランティア団体による実施を継続し、 支援	継続
				子育て支援セン ター	H24	子育て支援センター事業（月曜・火曜「よち よち」、水曜「ぴよぴよ」、水曜・木曜「あ そびのひろば」）で毎回、絵本、紙芝居など の読み聞かせを実施	子育て支援センター事業（月曜・火曜「よちよち」、水曜 「ぴよぴよ」、水曜・木曜「あそびのひろば」）で絵本、 紙芝居などの読み聞かせを毎回実施		継続
					H25	子育て支援センター事業（月曜・火曜「よち よち」、水曜「ぴよぴよ」、水曜・木曜「あ そびのひろば」）で毎回、絵本、紙芝居など の読み聞かせを実施	子育て支援センター事業（月曜・火曜「よちよち」、水曜 「ぴよぴよ」、水曜・木曜「あそびのひろば」）で毎回、 絵本、紙芝居などの読み聞かせを実施		継続
				高田幼稚園	H24	講談社お話隊キャラバンカーに来ていただ き、絵本の楽しさに触れる機会などを今後も 検討	7/18実施 15,000回達成セレモニーや絵本作家の真珠まりこさんによ るおはなし会も交え、より一層読み聞かせ・絵本の楽しさ に触れる機会になった		今後も計画
					H25	講談社お話隊キャラバンカーに来ていただ き、絵本の楽しさに触れる機会などを今後も 検討	月一回のボランティアによる読み聞かせの実施。 月一回の読書の時間を保育活動の中に組み入れ実施。 毎日の保育や行事での読み聞かせを実施。		継続
				中央保育所	H24	読み聞かせ活動の頻度の増加	毎日の保育の中や集会、行事での読み聞かせを実施。ボラ ンティア団体や講談社お話隊の読み聞かせを実施。		継続
					H25	読み聞かせ活動の頻度の増加	毎日の保育の中や集会、行事での読み聞かせを実施。ボラ ンティア団体の読み聞かせを実施。月2回の地域支援事業で 紙芝居や絵本の読み聞かせを実施。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	①幼児期から読書習慣づけを進め、関係機関の連携により、本に親しめる機会をつくります。	読み聞かせの実施	西保育園	H24	講談社お話隊キャラバンカーに来て頂き、絵本の楽しさに触れる機会などを今後も検討	月1回ボランティアによる読み聞かせ実施 講談社おはなし隊キャラバンカー来園		継続
					H25	講談社お話隊キャラバンカーに来て頂き、絵本の楽しさに触れる機会などを今後も検討	月1回ボランティアによる読み聞かせ実施		継続
				わかば愛育園	H24	読み聞かせの実施（園内・図書館だより）	毎月1回予定とおり実施でき、園児も楽しんで見聞きしていた パネルシアターやエプロンシアターが好評であった		
					H25	読み聞かせの実施（園内・図書館だより）	保育園でも1日数回時間がある時には実施。毎月ボランティアさんの読み聞かせも今年度も引き続き色々なお話しの紹介をお願いします		継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	継続実施活動 季節毎のパネルシアター・エプロンシアターを実施	H24. 4月から毎月第3土曜日に実施。また、毎月第1土曜日には放課後クラブに読み聞かせを実施。 毎月1回、幼稚園、保育所において読み聞かせを実施。		
					H25	継続実施活動 季節毎のパネルシアター・エプロンシアターを実施	H25. 4月より、小規模多機能事業所ニカラにおいて毎月1回読みきかせを実施 放課後クラブでは絵本だけではなく、簡単な手話単語や手話歌なども実施		継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	小学校で3～6年生に朝読書の時間に朗読を実施	耳からの読書として楽しく聞いてもらえるよう群読の工夫をしている。 日頃、見慣れないものは、出来るだけ写真・絵を持参し、イメージできるように実施している。	上富良野中学校で毎年実施できれば、良いと思う	継続
					H25	小学校で3～6年生に朝読書の時間に朗読を実施	耳からの読書として楽しく聞いてもらえるよう群読の工夫をしている。 日頃、見慣れないものは、出来るだけ写真・絵を持参し、イメージできるように実施している。	上富良野中学校で毎年実施できれば、良いと思う	継続
		②読書ボランティア団体等に対して、図書館が研修の機会や活動の場・提供などの支援を行います。	読み聞かせなどの研修会	図書館	H24	読み聞かせ講習会の開催	他団体主催研修会等の開催案内の周知を実施。 25. 1. 30読み聞かせ研修会を富良野地区広域圏教育振興協議会人づくり事業として実施。 ボランティア団体の自主活動で、「絵本読み聞かせ講座」を実施。今後においても、ボランティア団体の自主的な活動での実施を願いたい。		他団体主催研修会への参加案内周知 次年度計画を見直し
					H25	読み聞かせ講習会の開催 講習会等の支援協力	読み聞かせや図書に関する情報提供を実施		継続
				子育て支援センター	H24	図書館や他機関で行う研修会や講習会に参加	図書館や他機関で行う研修会や講習会の参加無し		
					H25	図書館や他機関で行う研修会や講習会に参加	図書館や他機関で行う研修会や講習会の参加無し		研修の機会があれば参加していく

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	(2) 地域での読書活動の推進	②読書ボランティア団体等に対して、図書館が研修の機会や活動の場・提供などの支援を行います。	読み聞かせなどの研修会	高田幼稚園	H24	読み聞かせの実践も含めた絵本の研修会に参加	7/18実施 全国訪問おはなし隊による読み聞かせに参加し、沢山の絵本に触れたり、実践に役立つ読み方等を学ぶ	
						H25	読み聞かせの実践も含めた絵本の研修会に参加	研修会の参加無し。	研修の機会があれば参加していく
					中央保育所	H24	読み聞かせの実践も含めた絵本の研修会に参加	読み聞かせに関する研修会に参加。	研修の機会があれば参加していく
						H25	読み聞かせの実践も含めた絵本の研修会に参加	読み聞かせに関する研修会に参加	研修の機会があれば参加していく
					西保育園	H24	他機関での読み聞かせの研修会への積極的な参加	職場内研修の実施 研修会参加者による報告、実践	全職員他機関への研修に参加することがなかった
						H25	他機関での読み聞かせの研修会への積極的な参加	職場内研修の実施（4月）	他機関への研修に参加する事がなかった。
					わかば愛育園	H24	読み聞かせ研修会への参加	参加出来ず	日時や行事等で不参加となってしまった
						H25	読み聞かせ研修会への参加	機会があれば参加したいと思います。今年度、上川管内での研修で絵本の研修会がありました。保育士10名参加しました。	継続
					ボランティア（ムーミン）	H24	読み聞かせボランティア養成講習会 パネルシアター・エプロンシアター研修会への参加	6/13・20にマイプラン・マイスタディ講座「読み聞かせ講座」を開催。 参加者：34名	
						H25	読み聞かせボランティア養成講習会 パネルシアター・エプロンシアター研修会への参加	4/27旭川中央図書館司書を招き会員相互の研修会を実施 会員における学習会毎月1回実施 毎月1回旭川文庫読書会の研修会に参加	継続
					ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	会における月1回研修会を実施 NHK朗読セミナー受講	会における月1回研修会を実施	
						H25	会における月1回研修会を実施 NHK朗読セミナー受講	びえい・ふらの子どもの本ネットワークに参加し、情報交換と研修実施 会における研修を年4回実施	外部のプロの人の研修の機会をもちたい

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	（２） 地域での読書活動の推進	②読書ボランティア団体等に対して、図書館が研修の機会や活動の場・提供などの支援を行います。	読み聞かせ活動の内容の充実	図書館	H24	近隣で行われる読み聞かせ講習会の案内をボランティア等へ周知 大型絵本の貸出及び情報提供（リスト作成・配布）読み聞かせ用具の貸出	近隣で行われる読み聞かせ講習会の案内をボランティア団体等へ周知 大型絵本の貸出及び情報提供（リスト作成・配布）読み聞かせ用具の貸出		継続
					H25	近隣で行われる読み聞かせ講習会の案内をボランティア等へ周知 大型絵本の貸出及び情報提供（リスト作成・配布）読み聞かせ用具の貸出	近隣で行われる読み聞かせ講習会の案内をボランティア団体等へ周知 大型絵本の貸出及び情報提供（リスト作成・配布）読み聞かせ用具の貸出		継続
				子育て支援センター	H24	図書館やボランティア団体の読み聞かせを実施 要望に応じ、育児サークルへ絵本、紙芝居、エプロンシアターの貸出 ボランティア団体へ大型絵本や紙芝居の貸出及び見学等の受入れ	ボランティア団体の読み聞かせを実施 4/4（水）32名、4/5（木）31名、11/7（水）34名、11/8（木）14名参加 希望育児サークルへ絵本、紙芝居、エプロンシアターの貸出		継続
					H25	図書館やボランティア団体の読み聞かせを実施 要望に応じ、育児サークルへ絵本、紙芝居、エプロンシアターの貸出 ボランティア団体へ大型絵本や紙芝居の貸出及び見学等の受入れ	ボランティア団体の読み聞かせを実施 4/10（水）18名、4/11（木）17名、5/8（水）29名、5/9（木）9名、6/12（水）28名、6/13（木）24名、10/9(水)30名、10/10（木）27名、11/13（水）25名、11/14（木）39名、12/4（水）12名、12/5（木）20名、1/8（水）26名、1/9（木）47名、2/12（水）14名、2/13（木）30名、3/12（水）22名、3/13（木）27名参加 希望する育児サークルへ絵本、紙芝居、エプロンシアターの貸出		継続
				高田幼稚園	H24	図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 ボランティア団体の見学等の受入れ	ボランティアの方による読み聞かせを月に1回実施 ボランティア団体の見学等の受入れ		継続
					H25	図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 ボランティア団体の見学等の受入れ	図書館、ボランティアの方による読み聞かせを月に1回実施。 ボランティア団体の見学等は今年は希望無し。 地域開放事業キッズ・ランドで季節や年齢にあった絵本等の読み聞かせを実施		継続
				中央保育所	H24	図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 誕生会等で行うエプロンシアターや読み聞かせ ボランティア団体の見学等の受入れ	ボランティア団体による読み聞かせの実施。ボランティア団体の見学希望はなし。		継続
					H25	図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 誕生会等で行うエプロンシアターや読み聞かせ ボランティア団体の見学等の受入れ	ボランティア団体による読み聞かせの実施。ボランティア団体の見学希望はなし。		継続
				西保育園	H24	毎日の読み聞かせの他に大型絵本、パネルシアター、エプロンシアター等を不定期に実施 図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 ボランティア団体の見学等の受入れ	毎日の読み聞かせの他に大型絵本、パネルシアター、エプロンシアター等を不定期に実施 図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施		継続
					H25	毎日の読み聞かせの他に大型絵本、パネルシアター、エプロンシアター等を不定期に実施 図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 ボランティア団体の見学等の受入れ	毎日の読み聞かせの他に大型絵本、パネルシアター、エプロンシアター等を不定期に実施 図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施		継続
				わかば愛育園	H24	図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 研修情報の案内を図書館から提供してもらい、来年度に向け予定を組む ボランティア団体の見学等の受入れ 園内での絵本についての研修会の実施	読み聞かせ等は実施出来たが、図書館からの情報をキャッチ出来なかった（パンフレット以外の情報）	図書館をもっと活用していく	
					H25	図書館及びボランティアの方による読み聞かせを実施 研修情報の案内を図書館から提供してもらい、来年度に向け予定を組む ボランティア団体の見学等の受入れ 園内での絵本についての研修会の実施	ボランティアさんが訪問の際に、図書館のお便りやポスターなどあれば、持って来ていただくと嬉しいです。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	②読書ボランティア団体等に対して、図書館が研修の機会や活動の場・提供などの支援を行います。	読み聞かせ活動の内容の充実	ボランティア（ムーミン）	H24	会員の更なる質の向上を目指して研修を実施	平成24年度子どもゆめ基金体験の風リレーショップ事業、「ゆうすフェスタ2012」開催、国立大雪青年交流の家において、読み聞かせ、エプロンシアター等実施。		
					H25	会員の更なる質の向上を目指して研修を実施	おはなしABCにおいて、幼児、子供、大人、誰でも参加出来る読みきかせ教室を実施		
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	小学校で公募した「おはなしたんけん隊」のメンバーで、賢治童話を読み解き、年末に発表 上富良野高校において、「歌と朗読の会」をスタートし、放課後に月2～3回の活動中	6/3～11/25にマイプラン・マイスタディ講座「おはなし探検隊」を実施。 名参加。 上富良野高等学校で、毎週木曜日「歌と朗読会」を実施。 名参加。 11/1に上富良野中学校で「朗読の会」を開催。298名参加。		
					H25	小学校で公募した「おはなしたんけん隊」のメンバーで、賢治童話を読み解き、年末に発表 上富良野高校において、「歌と朗読の会」をスタートし、放課後に月2～3回の活動中	6月～H26年2月まで年14回、マイプランマイスタディ講座「おはなしたんけん隊」を実施。21名参加。 上富良野高等学校「歌と朗読の会」8月で中止となる		おはなしたんけん隊継続
		③図書館において子どもの読書に対するサービスの充実に努めます。	おすすめ本のリスト作成、配布による読書推進	図書館	H24	おすすめ本リストの更新（就学前の子ども）小学生・中学生対象のおすすめ本リスト作成準備	夏休み前に、読書コンクール募集周知と合わせて推薦図書リストを配布。図書館内に推薦本の特設コーナーを設置。		各学校図書担当の先生の協力により、作成・配布済。次年度計画見直し
					H25	小学生・中学生対象のおすすめ本リスト作成及び配布 年度ごとに内容を確認の上、更新	夏休み前に、読書コンクール募集周知と合わせて推薦図書リストを配布。図書館内に推薦本の特設コーナーを設置。	来館者が減少傾向 移動図書や学校図書室利用促進等、図書館以外で本と親しむ場となっているかの検証	継続
				子育て支援センター	H24	子育て支援事業の絵本コーナーで季節や年齢に合った絵本を紹介 育児教室（3ヶ月児対象）で乳幼児向けのおすすめ絵本リストを作成・配布	子育て支援事業の絵本コーナーで季節や年齢に合った絵本を紹介 育児教室（3ヶ月児対象）で乳幼児向けのおすすめ絵本リストを作成・配布		継続
					H25	子育て支援事業の絵本コーナーで季節や年齢に合った絵本を紹介 育児教室（3ヶ月児対象）で乳幼児向けのおすすめ絵本リストを作成・配布	子育て支援事業の絵本コーナーで季節や年齢に合った絵本を紹介 育児教室（3ヶ月児対象）で乳幼児向けのおすすめ絵本リストを配布（38名に配布）		継続
				高田幼稚園	H24	園内の絵本コーナーにて季節にあった絵本を紹介	園内の絵本コーナーにて季節にあった絵本を紹介 各保育室にて担任による読み聞かせ	新刊案内を園内に掲示	
					H25	園内の絵本コーナーにて季節にあった絵本を紹介	園内の絵本コーナーにて季節にあった絵本を紹介 ボランティア団体による読み聞かせ絵本の紹介		継続
				中央保育所	H24	新刊案内を保育所内に掲示	新刊案内を保育所内に掲示。ボランティア団体による読み聞かせの絵本の紹介や図書館利用をすすめた。		継続
					H25	新刊案内を保育所内に掲示	新刊案内を保育所内に掲示。ボランティア団体による読み聞かせの絵本の紹介や図書館利用をすすめた。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	（2） 地域での読書活動の推進	③図書館において子どもの読書に対するサービスの充実に努めます。	おすすめ本のリスト作成、配布による読書推進	西保育園	H24	新刊を紹介するスペースを設置 毎月1冊保育士がおすすめ本を購入し、誕生会で読み聞かせ	新刊を園だよりで周知 毎月1冊保育士がおすすめ本を購入し読み聞かせ		継続
					H25	新刊を紹介するスペースを設置 毎月1冊保育士がおすすめ本を購入し、誕生会で読み聞かせ	新刊を園だよりで周知 毎月1冊保育士がおすすめ本を購入し読み聞かせ 職員会議の日に読み聞かせ		継続
				わかば愛育園	H24	図書館で作成したおすすめ絵本の資料を預かり、園内にも配置 図書館の利用を周知	実施出来ず	図書館を活用する機会なく、また、図書館との連携もなかった	
					H25	図書館で作成したおすすめ絵本の資料を預かり、園内にも配置 図書館の利用を周知	もう少し、図書館側からも情報が貰えるとうれしいです。		継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	親子で楽しめる、おすすめ絵本の提供を図書館に情報提供	図書館と協力し、おすすめ本リスト(ガイドブック)を作成協力	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	親子で楽しめる、おすすめ絵本の提供を図書館に情報提供	図書館と協力し、おすすめ本リスト(ガイドブック)を作成協力	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	親子で楽しめる、おすすめ絵本の提供を図書館に情報提供	図書館と協力し、おすすめ本リスト(ガイドブック)を作成協力	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
					H25	親子で楽しめる、おすすめ絵本の提供を図書館に情報提供	図書館と協力し、おすすめ本リスト(ガイドブック)を作成協力	年度ごとに内容を確認の上、更新していく。	継続
			図書館まつりの開催	図書館	H24	2日開催 述べ500人	10/13に開催。述べ340人。 例年2日間日程での実施を、1日間で実施。	支援者(個人、団体)と日程・内容等協議	1日日程での実施が望ましい 次年度の計画(日程)見直し
					H25	2日開催―述べ600人 本に触れ合う機会・イベントの企画実施	10/12（土）に図書館まつり実施。延べ280人。	本と親しむ機会の提供になっている	継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	図書館まつりへの支援 読み聞かせワークショップ実施	図書館まつりに支援協力。 イベントにおいて、読み聞かせ会と子ども達による手形足型だけの大型アート作品を作成した。26名参加。		
					H25	図書館まつりへの支援 読み聞かせワークショップ実施	図書館まつり支援、親子で参加できる体験工作づくり実施	多くの子供たちにイベントに参加してもらうには、どうしたらいいのか？	継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	（2） 地域での読書活動の推進	③図書館において子どもの読書に対するサービスの充実に努めます。	図書館まつりの開催	ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	図書館まつりへの支援 中高生・大人のための朗読会・ワークショップの実施	図書館まつりに支援協力。イベントで朗読会の実施。		継続
					H25	図書館まつりへの支援 中高生・大人のための朗読会・ワークショップの実施	図書館まつりに支援協力。イベントで朗読会と木工作品づくりの実施。（約40名参加）		継続
			団体貸出しの推進（移動図書）	図書館	H24	移動図書事業実施及び周知 述べ72回8,200冊	H24年度から小学校4校、児童館2ヶ所、ケアハウス、上小放課後クラブの8ヶ所で移動図書を実施。		読書環境の充実ということで継続 計画の見直し
					H25	移動図書事業実施及び周知 述べ72回8,200冊	小学校4校、児童館2ヶ所、ケアハウス、上小放課後クラブの8ヶ所で移動図書を実施。	移動図書の利用実態(実績)の把握	継続
	（3） 学校での読書活動の推進	①児童生徒の読書習慣の定着を図ります。	家庭における読書を奨励するための情報提供	上富良野小学校	H24	図書だより等を活用した読書情報の提供	図書の貸し出し、移動図書の開始、図書委員会企画の図書まつりの実施を図書だより「ひだまり」に掲載し発行。	必要があれば随時図書だよりを発行。	情報を提供するために継続
					H25	図書だより等を活用した読書情報の提供	図書の貸し出しについての図書だよりを発行。図書委員会で先生おすすめの図書を紹介。図書フェスティバルの案内を配布。	図書だよりの発行を増やして、新刊図書などを周知していく。	情報を提供するために継続
				上富良野西小学校	H24	学級だよりや参観日の懇談等を活用した読書を奨励するための情報提供 「家庭学習のすすめ」の配布 図書だよりの配布	学級だより、参観日の懇談等で読書の奨励 「家庭学習のすすめ」の中で、家庭読書の奨励		継続 委員会活動による図書新聞の発行予定
					H25	学級だよりや参観日の懇談等を活用した読書を奨励するための情報提供 「家庭学習のすすめ」の配布 図書だよりの配布	学級だより、参観日の懇談等で読書の奨励 「家庭学習のすすめ」の中で、家庭読書の奨励		継続
				東中小学校	H24	学級懇談や学級だよりを活用し、読書の大切さや学校における読書の取組の情報提供	読書推進の取組を随時、学級だより等で知らせている。推薦図書の案内をしている。	家庭の読書状況の把握	取組は継続
					H25	学級懇談や学級だよりを活用し、読書の大切さや学校における読書の取組の情報提供	学級通信や懇談会の場で読書の意義について知らせている。	読書活動のさらなる推進のために、新たに図書便りを発行	継続
				江幌小学校	H24	夏・冬休み前には、「図書コーナーだより」を発行し、おすすめ本などを紹介して、読書を奨励する。各担任は参観日や学級通信で引き続き、読書の大切さを周知	朝読書の意義、学校における読書活動の様子を知らせ、学級指導に活用できる資料となるよう工夫し、4・7・11月に「図書コーナーだより」を発行した。		継続
					H25	夏・冬休み前には、「図書コーナーだより」を発行し、おすすめ本などを紹介して、読書を奨励する。各担任は参観日や学級通信で引き続き、読書の大切さを周知	「図書コーナーだより」を5回発行し、朝読書の意義、学校における読書活動の様子を家庭に知らせた。		各学級通信でお知らせを継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	（３） 学校での読書活動の推進	①児童生徒の読書習慣の定着を図ります。	家庭における読書を奨励するための情報提供	上富良野中学校	H24	常任委員からの定期的な読書だよりの発行や、図書貸出の推進活動	毎月図書便りを発行し、図書室の利用人数やベストリーディングなどをお知らせし、図書室利用の推進にあたっている。		継続
					H25	常任委員からの定期的な読書だよりの発行や、図書貸出の推進活動	新刊図書のお知らせポスターを掲示したり、移動図書を設置することで、図書利用の推進にあたった。		継続
				東中中学校	H24	学級通信等を活用した読書情報の提供	長期休業中の読書活動の斡旋などを、通信や懇談会の場で行い、読書の奨励を行った。		継続
					H25	学級通信等を活用した読書情報の提供	長期休業中の読書活動の斡旋を常任委員会の活動と関連付けて行った。 学級通信や学期末の懇談会などを通して、進路指導とも関連付けて活動の呼びかけを行った。		各家庭での読書の状況について交流してもらいなどの取り組みを行うべきであった
		②ボランティアや図書館と連携による読書活動の推進を図ります。	朝読書や読み聞かせ活動などの読書活動の推進	上富良野小学校	H24	週２回の朝読書やボランティアによる読み聞かせ活動の実施	月・水の週２回の朝学習を朝読書に設定。また、ボランティアの方々による読み聞かせを予定どおり実施。	教職員も朝読書や読み聞かせに参加する声かけ。	読書習慣育成のため継続
					H25	週２回の朝読書やボランティアによる読み聞かせ活動の実施	月・水の週２回の朝学習を朝読書に設定。また、ボランティアの方々による読み聞かせを予定どおり実施。PTA研修部による読み聞かせを継続して実施。	図書委員による読み聞かせも検討。	読書習慣育成のため継続
				上富良野西小学校	H24	朝読書等の読書活動 読み聞かせ会との連携	毎週月・木は、朝読書の実施。 朝読書の時間に、図書委員会の読み聞かせを実施。 H２３年度より回数を増やして、ボランティアによる読み聞かせを実施。		継続
					H25	朝読書等の読書活動 読み聞かせ会との連携	毎週月・木は、朝読書の実施 朝読書の時間に、図書委員会の読み聞かせを実施 H２３年度より回数を増やして、ボランティアによる読み聞かせを実施		継続
				東中小学校	H24	毎朝、朝読書の時間や、図書委員による紙芝居の読み聞かせなどを通して、読書に親しむ態度の育成	毎日、朝読書の時間を20分設定している。ふれあい会の図書委員が年2回、紙芝居の発表に取り組んだ。ボランティアの読み聞かせを年3回実施した。	朝読書用の図書の整備、読書を踏まえた活動等の取組	朝読書の充実
					H25	毎朝、朝読書の時間や、図書委員による紙芝居の読み聞かせなどを通して、読書に親しむ態度の育成	毎日、朝読書の時間を20分設定している。ふれあい会の図書委員が年2回、紙芝居の発表に取り組んだ。ボランティアの読み聞かせを年3回実施した。		朝読書の充実
				江幌小学校	H24	毎週金曜日、全校で朝読書に取り組む。各学期に１回、読み聞かせサークルの協力で、朝読書の時間を利用し、読み聞かせ会を実施	毎金曜日、全校で朝読書実施。 6/26、9/25ムーミン、11/27、1/29ものがたり文化の会による読み聞かせ実施。		継続
					H25	毎週金曜日、全校で朝読書に取り組む。各学期に１回、読み聞かせサークルの協力で、朝読書の時間を利用し、読み聞かせ会を実施	毎金曜日、全校で朝読書実施。 6/25、9/24ムーミン、11/26、1/28ものがたり文化の会による読み聞かせ実施。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	②ボランティアや図書館と連携による読書活動の推進を図ります。	朝読書や読み聞かせ活動などの読書活動の推進	上富良野中学校	H24	朝読書等の読書活動	朝読書については毎朝実施している。		継続
					H25	朝読書等の読書活動	朝読書については毎朝実施している。		継続
				東中中学校	H24	朝読書や命についての本を読み聞かせするなどの読書活動	常任委員会が朝の読書活動の呼びかけを行い、図書の貸し出しや新刊図書のアンケートなどを行い、読書活動を推進した。		継続
					H25	朝読書や命についての本を読み聞かせするなどの読書活動	年度の前半は、朝読書に積極的に取り組んでいる様子がみられた。 帰りの会などで、通信や本の読み聞かせを行うことができた。	年度の後半になると進路実現に向けた学習活動に時間が費やされることもあった。	読書の重要性についてより生徒に感じさせる活動をすべきであった
			移動図書の利用促進	図書館	H24	移動図書事業実施及び未実施校への情報提供 36回 4,600冊	町内全小学校4校と上小放課後クラブ、東・西児童館、ケアハウスの計8か所で実施		継続 計画見直し
					H25	移動図書事業実施及び未実施校への情報提供。 36回 4,600冊	町内全小学校4校と上小放課後クラブ、東・西児童館、ケアハウスの計8か所で実施。要望に応じて、新規実施施設検討。		継続
				上富良野小学校	H24	移動図書利用の検討	H24年度から実施。貸し出しや閲覧などで多数利用。	学校の図書と混ざってしまうことがあったので、注意が必要。	読書の幅を広げるため継続 計画見直し
					H25	移動図書利用の検討 移動図書の継続実施	H25年度も継続して実施。貸し出しや閲覧などで多数利用。	返却日の周知・徹底化を図る。	読書の幅を広げるため継続
				上富良野西小学校	H24	移動図書を各学年に配布して利用「学級文庫」として利用 月1回100冊を利用 月1回150冊を利用	毎月、移動図書で100冊ずつ利用。 各学級に配布し、「学級文庫」として利用。		継続
					H25	移動図書を各学年に配布して利用「学級文庫」として利用 月1回100冊を利用	毎月、移動図書で150冊ずつ利用 各学級に配布し、「学級文庫」として利用		継続
				東中小学校	H24	移動図書の交換日を知らせたり、おすすめ本を紹介したりし、多くの本に触れ合う機会を提供 月1回150冊を利用	移動図書の入れ替えの度に貸出指導をしている。1・2年生は、1時間の読書の時間を設定している。移動図書の貸し出しを簡略化した。	本の利用が少ない。興味を示す本が偏っている。	子どもに本を紹介する取組を充実させる
					H25	移動図書の交換日を知らせたり、おすすめ本を紹介したりし、多くの本に触れ合う機会を提供 月1回150冊を利用	移動図書の入れ替えの度に貸出指導をしている。1・2年生は、1時間の読書の時間を設定している。	現在、1人3冊までの貸出をおこなっているが、長期休業中も同じ冊数では足りないという声があり、次年度は貸出冊数を増やす予定。	現状見直し

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	②ボランティアや図書館と連携による読書活動の推進を図ります。	移動図書の利用促進	江幌小学校	H24	朝読書への活用の周知 教職員・児童に移動図書の希望調査を実施し、教育活動に利用できる配本を図書館に依頼	朝読書で利用。教職員が希望する図書の配本を依頼し、活用。	子どもが興味を持つ、新しい本が少ない。	継続
					H25	朝読書への活用の周知 教職員・児童に移動図書の希望調査を実施し、教育活動に利用できる配本を図書館に依頼	朝読書に活用。		継続
				上富良野中学校	H24	移動図書の紹介と機会があれば積極的に活用	特に実施していません。		
					H25	移動図書の紹介と機会があれば積極的に活用	特に実施していません。		
				東中中学校	H24	移動図書の紹介と機会があれば積極的に活用	今年度は移動図書の活用はなかった。		
					H25	移動図書の紹介と機会があれば積極的に活用	活用はなかった。		利用機会を見出すことが難しかった
			教科や総合的な学習の時間、特別活動での学校図書室及び図書館の利用促進	図書館	H24	総合的な学習の時間等での図書館の利用協力	図書館及び学校図書室相互貸借運用開始	学校図書担当教諭の異動や担当替による、学校内周知	継続
					H25	総合的な学習の時間等での図書館の利用協力	図書館及び学校図書室相互貸借利用促進。（4月の校長会・教頭会を通じて、周知） 年1回の学校図書情報データ更新を、各学校からインターネット回線を通じて適時データ転送システム構築(9月末)	学校図書担当教諭の異動や担当替による、学校内周知	継続
				上富良野小学校	H24	授業での図書室の開放、総合的な学習の時間などの調べ学習に向けての図書の貸出	学習の単元により多数利用。研究授業でも図書の活用あり。	学習の内容によっては、資料不足も見られるので、計画的に図書の充実を図る。	授業の効率化を図るため継続
					H25	授業での図書室の開放、総合的な学習の時間などの調べ学習に向けての図書の貸出	教科の単元により多数利用。総合学習や研究授業での図書の活用。	継続して図書の充実を図る。	授業の効率化を図るため継続
				上富良野西小学校	H24	教科や総合的な学習の時間、特別活動での活用方法の交流	教科・総合的な学習の時間・特別活動での図書の活用。	活用方法の情報交流。	継続
					H25	教科や総合的な学習の時間、特別活動での活用方法の交流	教科・総合的な学習の時間・特別活動での図書の活用	活用方法の情報交流	継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	②ボランティアや図書館と連携による読書活動の推進を図ります。	教科や総合的な学習の時間、特別活動での学校図書室及び図書館の利用促進	東中小学校	H24	調べ学習で使う本をまとめて置いたり、ジャンルごとに掲示をしたり、探しやすい工夫 指導計画に基づき、新たなデータが必要となる図書を計画的に購入 図書館と連携し、移動図書などを活用しながら、予め関連する図書を準備	理科や総合、国語等の授業で使う図鑑を購入した。授業で 使用している。	辞書、辞典が入れ替え時期にきている。 学校の配当予算では入れ替えはむずかしい。	辞書や辞典、図鑑の 全集等は児童数に応 じた予算では購入で きないので、別枠の 予算配当をお願いし たい
					H25	調べ学習で使う本をまとめて置いたり、ジャンルごとに掲示をしたり、探しやすい工夫 指導計画に基づき、新たなデータが必要となる図書を計画的に購入 図書館と連携し、移動図書などを活用しながら、予め関連する図書を準備	理科や総合、国語等の授業で各学級で活用している。	昨年度に引き続きですが、辞書、辞典が 入れ替え時期にきています。学校の配当 予算では入れ替えはむずかしい。	継続
				江幌小学校	H24	図書コーナーの調べ学習、各教科関連の図書を 充実させ、利用を促進 図書館の社会見学実施	国語教科書関連本を中心に購入し、各学級で活用。長期休 み前に、町図書館利用を呼びかけた。社会見学は隔年実 施。	調べ学習に必要な新しい百科事典などを 整備することが難しい状況。	継続
					H25	図書コーナーの調べ学習、各教科関連の図書を 充実させ、利用を促進 図書館の社会見学実施	2年生の国語の教科書関連本、朝読書用の図書を中心に購 入し、各学級で活用。長期休み前には、町図書館利用を呼 びかけた。低学年の社会見学で町図書館を訪問した。	調べ学習に必要な新しい百科事典などを 整備することが難しい状況。	継続
				上富良野中学校	H24	教科（国語科）における学校図書室の利用	必要に応じて利用している。		
					H25	教科（国語科）における学校図書室の利用	必要に応じて利用している。		必要に応じて利用
				東中中学校	H24	総合的な学習の時間での調べ学習を中心とし た図書室の利用	国語の時間において、図書室の蔵書である国語事典や漢和 辞典を活用して調べ学習などで活用した。 総合的な学習の時間において、職業調べなどで図書室を利用した。		
					H25	総合的な学習の時間での調べ学習を中心とし た図書室の利用	総合的な学習の時間において取り組んだ「東中中学校の歴史調べ」の活動のなかで、図書室に蔵書されている、上富 良野の郷土資料などを積極的に活用できた。		本による調べ学習 は、時間がかかるが 非常に有用な学習活 動であると再認識し た。
			読書ボランティア の活用	図書館	H24	読書普及事業を実施し、ボランティアによる 朝読書支援 85回　2,100人	ボランティア団体による朝読書支援（小学校4校）、保育所 （園）・幼稚園においての読み聞かせ等読書普及事業を実施 依頼し、実施。 H23年度：ブックスタート事業24回（対象85人）、幼稚園・保育所等59回（対象2,877人）、小学校100回（対象 3,286人） H24年度：ブックスタート事業12回（対象75人）、幼稚園・保育所等59回（対象2,776人）、小学校72回（対象 3,341人）		継続 計画見直し
					H25	読書普及事業を実施し、ボランティアによる 朝読書支援—85回—2,100人 ボランティア団体の支援協力を得て、読書普及事業を実施	ボランティア団体による朝読書支援（小学校4校）、保育所 （園）・幼稚園においての読み聞かせ等読書普及事業を実施 依頼し、実施。 H25年度：ブックスタート事業12回（対象70人）、幼稚園・保育所等65回（対象3,084人）、小学校73回（対象 3,336人）実施。	ボランティア団体の協力・支援で実施	継続
				ボランティア （ムーミン）	H24	読書習慣の普及と同時に新たな取組みとして、学校支援ボランティア活動を検討	小学校（4校）朝読み聞かせ支援実施。		継続
					H25	学校と連携を取り、昼休みの読み聞かせ実施 に向けての協議 学校図書室の資料整備等の支援活動に検討	小学校（4校）朝読み聞かせ支援実施、保育園、幼稚園（4 施設）子育て支援センター、ブックスタート（7ヶ月乳 児）、放課後クラブ、小規模多機能事業所ニカラ、おはなしABC		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	②ボランティアや図書館と連携による読書活動の推進を図ります。	読書ボランティアの活用	ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	小学校（3校）の朝読書支援実施 上富良野高校での朗読会（月3回）実施	小学校（3校）の朝読書支援実施 上富良野高等学校で、毎週木曜日「歌と朗読会」を実施。名参加。 11/1に上富良野中学校で「朗読の会」を開催。298名参加。		継続
					H25	小学校（3校）の朝読書支援実施 上富良野高校での朗読会（月3回）実施	小学校（3校）の朝読書支援実施	年4回なので、きちんとした作品を読み込める時間があるといい。（1回20分）	継続
		③学校図書室の図書資料の充実と児童生徒の利用促進を図ります。	学校間における図書貸出しなど図書資料の有効活用（学校図書検索システムを活用した学校間での相互貸借）	図書館	H24	学校間での相互貸借推進するための支援	学校図書検索システムを活用方法の周知 図書館及び学校図書室相互貸借運用開始	各学校担当教諭への周知	継続
					H25	学校間での相互貸借推進するための支援	学校図書検索システムを活用推進 図書館及び学校図書室相互貸借運用支援 年1回の学校図書情報データ更新を、各学校からインターネット回線を通じて適時データ転送システム構築(9月末)	各学校担当教諭への周知 学校図書購入後における速やかなシステム登録事務の実施	継続
				上富良野小学校	H24	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	未実施。	廃棄処分の関係で、インターネット上での標記と実際の蔵書に違いがあるので、検討が必要。	図書室にない資料は、インターネットを活用することが多い
					H25	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	学校図書検索システムの周知。	利用促進の声かけ。	図書の有効活用のため継続
				上富良野西小学校	H24	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	学校図書検索システムの校内整備と職員への周知。		有効活用されるよう、職員に周知
					H25	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	学校図書検索システムの校内整備と職員への周知		有効活用されるよう、職員に周知
				東中小学校	H24	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	今年度は、活用していない。		
					H25	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	特に実施していません。		
				江幌小学校	H24	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	学校図書検索システムを利用し、特別支援学級の学級文庫として、10/2～11/1に図書館から13冊借受。	総合的な学習での学校図書検索システムは利用はあったが、必要な図書がそろわない、すぐに手元に本がとどかないと言う理由で、相互貸借の利用にはいたらなかった。	継続
					H25	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	学校図書検索システムを利用し、秋の「読書キャンペーン」期間中(11/13～12/11)に30冊、高学年の国語の授業用に、3冊（11/26～12/20）本を図書館より借受。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	③学校図書室の図書資料の充実と児童生徒の利用促進を図ります。	学校間における図書貸出しなど図書資料の有効活用（学校図書検索システムを活用した学校間での相互貸借）	上富良野中学校	H24	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	特に実施していません。		
					H25	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	特に実施していません。		
				東中中学校	H24	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	相互貸借システムの利用はなかった。		
					H25	学校図書検索システムの活用し、必要に応じ学校間において相互貸借を行う	相互貸借システムの利用はなかった。		便利なシステムではあると思うが、なかなか効果的かつタイムリーな活用が難しい
			図書資料の計画的な購入・更新による整備充実	上富良野小学校	H24	図書の計画的な購入及び更新	教科書に掲載されているおすすめの本を購入。 H24年度：児童数472人、蔵書数9,004冊	今年度購入できなかったおすすめの本と図鑑など学習で活用できる図書の整備。	図書室の充実に向けて継続
					H25	図書の計画的な購入及び更新	教科書に掲載されているおすすめの本を継続して購入。 H25年度増減冊数:360冊、児童数458人、蔵書数9,364冊	学習で活用できる図書の整備。	図書室の充実に向けて継続
				上富良野西小学校	H24	図書の計画的な購入及び更新	職員へ希望調査と昨年度の児童からの要望を検討し、図書を購入。 H24年度：児童数140人、蔵書数7,460冊		今年度の児童・保護者からの要望を来年度の購入計画に生かす
					H25	図書の計画的な購入及び更新	職員へ希望調査と昨年度の児童からの要望を検討し、図書を購入。 H25年度増減冊数：95冊、児童数141人、蔵書数7,555冊		今年度の児童・保護者からの要望を来年度の購入計画に生かす
				東中小学校	H24	図書の計画的な購入及び更新	昨年度は教科書の紹介図書、今年度は授業で使用する図鑑等を購入している。 H24年度：児童数13人、蔵書数3,701冊	配当予算で購入計画を立てるのは難しい。	
					H25	図書の計画的な購入及び更新	教科書の紹介図書を中心に購入。 H25年度増減冊数：35冊、児童数16人、蔵書数3,736冊		継続
				江幌小学校	H24	使えない（古い・破損）図書の除籍・廃棄の実施 図書の計画的な購入及び更新（特に、国語の教科書に出ている本）	3月に蔵書点検、除籍・廃棄作業を実施予定。国語教科書関連本を中心に購入（39冊）。 H24年度：児童数12人、蔵書数2,242冊	更新がなかなか進まない状況。	継続
					H25	使えない（古い・破損）図書の除籍・廃棄の実施 図書の計画的な購入及び更新（特に、国語の教科書に出ている本）	2月に蔵書点検、12月・2月に除籍・廃棄作業を実施。2年生の国語教科書関連本、朝読書用の図書を中心に購入。 H25年度増減冊数：△231冊、児童数10人、蔵書数2,011冊	図書の移行準備、除籍作業が中心となった。	継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	(3) 学校での読書活動の推進	図書資料の計画的な購入・更新による整備充実	上富良野中学校	H24	図書の計画的な購入及び更新 約 2 0 0 冊購入予定	前期分（約70冊）購入済、12月に後期分発注予定。 H24年度：生徒数298人、蔵書数10,372冊		
					H25	図書の計画的な購入及び更新 約 2 0 0 冊購入予定	希望調査をとり、前期・後期に分けて購入 H25年度増減冊数：223冊、生徒数318人、蔵書数10,595冊		
				東中中学校	H24	図書の計画的な購入及び更新	全校給食などの場で図書カタログなどを回覧し、全員で楽しみながら購入図書の希望調査を行った。 H24年度：生徒数10人、蔵書数5,163冊		
					H25	図書の計画的な購入及び更新	全校給食などの場で図書カタログなどを回覧し、全員で楽しみながら購入図書の希望調査を行った。 H25年度増減冊数：△3,658冊、生徒数5人、蔵書数1,505冊		中学校の閉校に向けて、蔵書の整理・古い図書の廃棄などを進める 上中へ蔵書を引き継ぐ
			③学校図書室の図書資料の充実と児童生徒の利用促進を図ります。	上富良野小学校	H24	新刊図書やおすすめ本などの情報提供、図書委員会企画の図書まつりなどの委員会活動、夏休みと冬休みの長期貸出、中休みと昼休みの図書貸出	前期と後期の2回、図書委員による企画を実施。図書の貸し出しを予定通り実施。 H23年度：2,780人貸出、3,015冊貸出 H24年度：2,195人貸出、2,338冊貸出	随時、情報の提供や図書の貸し出しの実施。	読書活動推進のため継続
					H25	新刊図書やおすすめ本などの情報提供、図書委員会企画の図書まつりなどの委員会活動、夏休みと冬休みの長期貸出、中休みと昼休みの図書貸出	前期と後期の2回、図書委員による企画を実施。図書の貸し出しを予定通り実施。 H25年度：1,966人貸出、2,146冊貸出。	随時、情報の提供や図書の貸し出しの実施。	読書活動推進のため継続
				上富良野西小学校	H24	図書委員会活動を通して、新刊図書やおすすめ本などの情報提供やイベントの実施 図書週間での本の貸出しの周知	図書委員会で図書のイベントの実施。 読書週間で読書活動の促進。 朝会で今年度のベストリーディングの発表。 H23年度：1,187人貸出、2,061冊貸出 H24年度：763人貸出、1,664冊貸出		継続
					H25	図書委員会活動を通して、新刊図書やおすすめ本などの情報提供やイベントの実施 図書週間での本の貸出しの周知	図書委員会での図書のイベントの実施。 読書週間で読書活動の推進。 平成25年度；868人貸出　2,405冊		継続
				東中小学校	H24	新刊図書を置くスペースを設け、周知を図り、国語科の学習と関連付けて、児童同士の図書紹介などを実施	高学年の国語で作成した図書紹介のポップやメモを図書室に置いている。各学年ごとに読みたい本20冊を指定し、カードやシールを発行するなど学級で指導している。 H23年度：延べ173人貸出、386冊貸出 H24年度：延べ125人貸出、333冊貸出		継続した取組にしていきたい
					H25	新刊図書を置くスペースを設け、周知を図り、国語科の学習と関連付けて、児童同士の図書紹介などを実施	各学年ごとに読みたい本20冊を指定し、カードやシールを発行するなど学級で指導している。 H25年度：延べ202人貸出、420冊貸出		継続した取組にしていきたい
				江幌小学校	H24	委員会児童による読み聞かせ・おすすめ本の紹介などの実施 秋の読書月間の実施 季節・学校行事に関連づけて、本紹介を実施	前期委員会児童により、中休みに読み聞かせ（3回）、朝会での新しく購入した本の紹介を実施。 11/19～30「江幌小読書キャンペーン」で、道立図書館の読書サポートボックスを借受。 H23年度：174人貸出、309冊貸出 H24年度：159人貸出、324冊貸出	時期・内容の工夫。	継続
					H25	委員会児童による読み聞かせ・おすすめ本の紹介などの実施 秋の読書月間の実施 季節・学校行事に関連づけて、本紹介を実施	委員会児童による中休みでの読み聞かせや本紹介、係による朝会でのブックトークの実施。 11/18～29「江幌小読書キャンペーン」の実施。 H25年度：154人貸出、326冊貸出		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
1	家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進	（3） 学校での読書活動の推進	③学校図書室の図書資料の充実と児童生徒の利用促進を図ります	上富良野中学校	H24	新刊図書のお知らせや図書だよりの発行、図書室の利用状況の周知	毎月図書便りを発行し、図書室の利用人数やベストリーディングなどをお知らせし、図書室利用の推進にあたっている。 H23年度：160人貸出、327冊貸出 H24年度：220人貸出、479冊貸出		
					H25	新刊図書のお知らせや図書だよりの発行、図書室の利用状況の周知	新刊図書のお知らせポスターを掲示したり、移動図書を設置することで、図書利用の推進にあたった。 H 2 5 年度：300人貸出、622冊貸出		継続
				東中中学校	H24	新刊図書やおすすめ本などの情報提供	常任委員会が企画する集会活動「図書室まつり」を実施して、全校生徒に対し読書活動の良さや、大切さを啓蒙する活動を行った。 H23年度：65人貸出、130冊貸出 H24年度：23人貸出、43冊貸出		
					H25	新刊図書やおすすめ本などの情報提供	新刊図書を紹介し、読書活動の積極的な利用を促した。 H25年度：14人貸出、18冊貸出	貸し出し冊数に登録されない部分での読書利用はあった。（借りずに図書室で読むなど）	
2	子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	（1） 読書活動の環境整備	①子どもが身近に読書に親しめる環境をつくります。	図書館	H24	読み聞かせ会の開催（月1回） 図書館利用者に対し、読み聞かせ室を開放	図書館主催の読み聞かせ会は、未実施。 ボランティア団体による読み聞かせ会を月1回実施。読み聞かせ室の活用。 おはなしＡＢＣ：毎月第3土曜日開催（12回）	図書館主催ではなく、ボランティア団体主催での実施。	ボランティア団体による読み聞かせ会を継続依頼 次年度計画の見直し
					H25	読み聞かせ会の開催（月1回） 図書館利用者に対し、読み聞かせ室を開放	ボランティア団体による読み聞かせ会を月1回実施。読み聞かせ室の活用。 おはなしＡＢＣ：毎月第3土曜日開催（12回）	ボランティア団体の活動支援	継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	読み聞かせボランティア人材育成のための学習会 会員相互の実習研修会	毎月1回読み聞かせ実習・学習会を実施。 第2土曜日：放課後クラブ読み聞かせ会を実施。 第3土曜日：おはなしABC実施。		
					H25	読み聞かせボランティア人材育成のための学習会 会員相互の実習研修会	会員相互の絵本の読みきかせ学習会、エプロンシアター、パネルシアター学習活用に実施		継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	おはなしたんけん隊を通して読書活動を推進	おはなしたんけん隊を通して読書活動を推進している。公民館マイプラン・マイスタディ事業を活用。		
					H25	おはなしたんけん隊を通して読書活動を推進	おはなしたんけん隊を通して読書活動を推進している。公民館マイプラン・マイスタディ事業を活用。年間14回21名で実施。		継続
		②学校図書室及び図書館が子どもに利用しやすい環境をつります。	学校図書室及び図書館において、利用しやすい配架	図書館	H24	時期に合わせた企画・テーマコーナーの設置（2か月に1回程度） 必要に応じ、本の配架や展示の見直し 児童生徒貸出利用者数 述べ3,800人 児童生徒貸出冊数 19,000冊	時期に合わせた（お弁当・夏休み工作、自由研究など）特設コーナーの設置 児童生徒閲覧者数 述べ9,443人 児童生徒貸出冊数 19,064冊	配架スペースの確保	継続
					H25	時期に合わせた企画・テーマコーナーの設置（2か月に1回程度） 必要に応じ、本の配架や展示の見直し 児童生徒貸出利用者数 述べ3,800人 児童生徒貸出冊数 19,000冊	時期に合わせた（お弁当・夏休みおたすけほん・ベストリーディング等）特設コーナーの設置 児童生徒閲覧者数 述べ8,936人 児童生徒貸出冊数 15,176冊		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
2	子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	(1) 読書活動の環境整備	②学校図書室及び図書館が子どもに利用しやすい環境をつります。	学校図書室及び図書館において、利用しやすい配架	上富良野小学校	H24	図書分類法に基づく図書の整理、低・中・高学年や絵本・辞典の目印シールの貼付、おすすめ本の展示	図書分類法に沿った図書の配架。目印シールの点検を実施。	蔵書数が増えてきたので、図書の整理と目印シールの修正。
						H25	図書分類法に基づく図書の整理、低・中・高学年や絵本・辞典の目印シールの貼付、おすすめ本の展示	図書分類法に沿った図書の配架。目印シールの点検を実施。おすすめ本の掲示。	引越に向けての図書の整理。
					上富良野西小学校	H24	蔵書点検・修理 おすすめ本、新刊図書の設置、配架の工夫	蔵書の修理と廃棄。	本の配架の工夫。
						H25	蔵書点検・修理 おすすめ本、新刊図書の設置、配架の工夫	蔵書の修理と廃棄。	本の配架の工夫。
					東中小学校	H24	季節の本に親しめるように、配置・展示の工夫 休み時間だけでなく、始業前や放課後にも本を借りることのできる時間を設定	図鑑、物語、シリーズ、絵本など配架を工夫している。	
						H25	季節の本に親しめるように、配置・展示の工夫 休み時間だけでなく、始業前や放課後にも本を借りることのできる時間を設定	新刊・新入荷図書のコーナーを作成した。	
					江幌小学校	H24	蔵書点検、修理及び本の配架の見直し、書架の整理整頓 季節や学校行事にあわせて、季節の飾りやおすすめ本を展示 国語の教科書に出ている本の購入	蔵書点検は3月実施予定。季節や学校行事にあわせて、季節の飾りやおすすめ本を展示の実施。国語教科書関連本を購入し、活用。	図書コーナーが狭く、書棚も不足。
						H25	蔵書点検、修理及び本の配架の見直し、書架の整理整頓 季節や学校行事にあわせて、季節の飾りやおすすめ本を展示 国語の教科書に出ている本の購入	12月に1回目の除籍作業、2月に蔵書点検と2回目の除籍作業、修理、配架の見直しを実施。季節や学校行事にあわせ、季節の飾りやおすすめ本を展示。国語教科書関連本を購入し、活用。	
					上富良野中学校	H24	蔵書整理（適宜）	必要に応じて実施している。	
						H25	蔵書整理（適宜）	必要に応じて実施している。	
					東中中学校	H24	新着図書や昨年度の新作図書、おすすめ本について見やすい高さでの特設コーナーを設定	新刊図書を見やすい場所に並べたり、全校生徒が手に取りやすいような新刊図書のコーナーを作成した。	
						H25	新着図書や昨年度の新作図書、おすすめ本について見やすい高さでの特設コーナーを設定	新刊図書として並べて紹介は行った。	工夫ある、魅力ある展示はできなかった。

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
2	子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	②学校図書室及び図書館が子どもに利用しやすい環境をつります。	図書館における児童資料の充実及び環境整備	図書館	H24	全体の蔵書数に占める児童書の割合36％に上げる。	各学校図書担当教諭に図書選本を協力願い、児童書購入増。 図書館への寄附金があった場合は、児童書を優先的に購入。 児童書の蔵書割合：37.0％		H24～H26年度の3カ年、政策的予算配分枠で児童書購入予算額増 H26年度まで整備購入計画見直し
					H25	全体の蔵書数に占める児童書の割合37％に上げる。 全体の蔵書数に占める児童書の割合を増加	各学校に図書選本を協力願い、児童書購入。 図書館への寄附金があった場合は、児童書を優先的に購入。 児童書の蔵書割合：36.8％		H24～H26年度の3カ年、政策的予算配分枠で児童書購入予算額増 H26年度まで整備購入計画見直し
		③関係機関と読書に関する情報交換で実態把握し、読書の環境整備を図ります。	幼稚園、保育園（所）等に対して、必要に応じ図書資料の貸出しや情報提供	図書館	H24	図書資料の情報提供及び児童書等の新刊案内を送付	図書資料貸出。図書館HPにて、新刊案内を掲載。新刊案内の送付は、未実施。	図書館HPの活用	図書館HPを活用しての情報提供継続 次年度計画見直し
					H25	図書資料の情報提供及び児童書等の新刊案内を送付 必要に応じ図書資料の情報提供	図書資料貸出。図書館HPにて、新刊案内を掲載 図書館入口に新刊図書表紙をカラー印刷掲示		継続
			関係機関と読書に関する情報交換を行い、読書環境を整備	図書館	H24	子ども読書推進会議を開催し、情報交換	必要に応じて子ども読書推進会議を開催。		継続
					H25	子ども読書推進会議を開催し、情報交換	6/14、8/27、2/5：会議開催	子ども読書推進行動計画の進捗状況や相互の情報交換の場として開催	継続
				保健福祉課	H24	必要に応じて情報交換	5月15日に打ち合わせをを実施した。	特になし。	今後も必要に応じ打ち合わせを実施
					H25	必要に応じて情報交換	必要に応じて打ち合わせ、情報交換の実施。		今後も必要に応じ打ち合わせを実施
				子育て支援センター	H24	図書館を通じて、他機関との情報を交換	他機関との情報交換無し		必要に応じて情報交換を行なう
					H25	図書館を通じて、他機関との情報を交換	他機関との情報交換無し		今後も必要に応じて情報交換を行なう
				高田幼稚園	H24	研修会への参加等を通して読み聞かせについて学び、実践に活用	研修会への参加等を通して読み聞かせについて学び、実践に活用	図書館を通じての情報提供や活用の検討	
					H25	研修会への参加等を通して読み聞かせについて学び、実践に活用	研修会への参加は無し。 図書館の図書資料の活用。 子ども読書推進会議に参加し、情報を交換。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
2	子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	③関係機関と読書に関する情報交換で実態把握し、読書の環境整備を図ります。	関係機関と読書に関する情報交換を行い、読書環境を整備	中央保育所	H24	図書館の図書資料の活用や新刊図書の購入	図書館の図書資料や厚生労働省推薦本を参考に新刊図書を購入。		継続
					H25	図書館の図書資料の活用や新刊図書の購入	図書館の図書資料や厚生労働省推薦本を参考に新刊図書を購入。図鑑や季節に合った絵本、人気の高い絵本の増冊。		継続
				西保育園	H24	新刊の情報を図書館より提供 図書館所蔵の大型絵本の貸出の依頼	以上児による図書館訪問で新刊等の貸し出しを依頼 不定期で大型絵本の貸し出しの依頼	年、数回の予定が天候等により1度しか訪問できなかった	継続
					H25	新刊の情報を図書館より提供 図書館所蔵の大型絵本の貸出の依頼	以上児による図書館訪問で新刊等の貸し出しを依頼 不定期で大型絵本の貸し出しの依頼	年、数回の予定が天候等により1度しか訪問できなかった	継続
				わかば愛育園	H24	図書館の図書資料の活用	実施出来ず	図書館を活用する機会がなかった	
					H25	図書館の図書資料の活用	なかなか図書館へ行けないのが現実です。		
				ボランティア（ムーミン）	H24	子ども読書活動や子育て支援活動を推進し、絵本を通じた地域づくりを推進	びえい・ふらの子どもの本ネットワーク（年4回）事業への参画。 旭川開催の読み聞かせ基本講座等に参加し、情報交換を実施。		
					H25	子ども読書活動や子育て支援活動を推進し、絵本を通じた地域づくりを推進 ボランティア活動として、図書館の本の補修や書架整理等の支援	毎月1回旭川文庫読書会の研修会に参加。旭川開催の読みきかせ講習会等に随時参加し情報交換を実施	読みきかせ会員の増員に努めたい	継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	富良野沿線、旭川等で開催される研修会において、随時情報交換を実施	びえい・ふらの子どもの本ネットワーク（年4回）事業への参画。		
					H25	富良野沿線、旭川等で開催される研修会において、随時情報交換を実施	びえい・ふらの子どもの本ネットワーク（年4回）事業への参画。	読み聞かせ会員の増員の機会を作る	継続
				上富良野小学校	H24	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	予定通りに参加。	児童の下校後の方が集まりやすいので、開始時間を少し遅くしてほしい。	情報交流のため継続
					H25	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	会議に参加し、情報を交流。	担当者が参加できない場合は、代理での参加を検討。	情報交換のため継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
2 子どもの読書活動を推進するための環境整備の充実	(1) 読書活動の環境整備	③関係機関と読書に関する情報交換で実態把握し、読書の環境整備を図ります。	関係機関と読書に関する情報交換を行い、読書環境を整備	上富良野西小学校	H24	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換		継続
					H25	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換。		継続
				東中小学校	H24	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	移動図書、読み聞かせ、相互貸借事業など読書環境の整備と推進に取り組んでいる。		取組を継続する
					H25	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換 移動図書、読み聞かせ、相互貸借事業など読書環境の整備と推進に取り組んでいる。		取組を継続する
				江幌小学校	H24	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	町図書館の児童書購入の選定に協力。	寄付の配分について、各学校の意見が反映されていない。	継続
					H25	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	子ども読書推進会議に参加し、情報交換や第2次子ども読書推進計画策定に協力。		継続
				上富良野中学校	H24	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	今年度も参加予定		
					H25	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	参加し、情報交換を交換できた。		継続
				東中中学校	H24	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	参加予定		
					H25	子ども読書推進会議に参加し、情報を交換	参加し、閉校に向けた図書室の図書の整理の方針などを相談できた。		図書館の担当の方、教育委員会学校教育班、上富良野中の担当の先生と相談しながら整理作業を進めている。

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	①読書に関する情報を提供します。	おすすめ図書などの情報を子どもや大人に対して情報提供	図書館	H24	おすすめ図書や新刊案内の発行及び図書館ホームページへの掲載 人口一人当たり貸出数 6.7冊 1日平均閲覧者数 93人 1日平均貸出冊数265冊	新刊案内の発行及び図書館HPへの掲載 1日平均閲覧者77.0人、人口一人当貸出数5.7冊、1日平均貸出冊数224.1冊		継続 計画見直し
					H25	おすすめ図書や新刊案内の発行及び図書館ホームページへの掲載 人口一人当たり貸出数 7.0冊 1日平均閲覧者数 95人 1日平均貸出冊数270冊 新刊案内や図書館ホームページ掲載等で図書館利用推進を図る	新刊案内の発行と図書館入口に新刊表紙掲示及び図書館HPへの掲載 1日平均閲覧者75.3人、人口一人当貸出数5.2冊、1日平均貸出冊数201.3冊		継続
		②各種読書週間における広報、啓発活動を行います。	「子どもの読書週間」や「秋の読書週間」における広報、啓発	図書館	H24	各種読書週間において、ポスターの掲示 企画コーナーを設置 映画会の隔月開催 （6回述べ300人）	各種読書週間において、ポスターの掲示 企画コーナーを設置（夏休みコーナー等） 映画会の隔月開催 （H24年度3回述べ76人）	小数参加によりる、映画会開催の廃止を検討	読書週間等の啓発啓蒙は継続実施 次年度計画見直し
					H25	各種読書週間において、ポスターの掲示 企画コーナーを設置 映画会の隔月開催（6回述べ300人）	5月子ども読書週間ポスターの掲示 企画コーナーを設置（推薦図書コーナー（通年）、手づくりお弁当コーナー（4～6月）、おぼけのほんコーナー・夏休みおたすけほんコーナー（7～8月）・おりがみであそぼう（9月）・ハロウィン（10月）・動物の本コーナー（11月）・クリスマス絵本コーナー（12月）・ベストリーディングコーナー（1～3月）・手作り通園パックコーナー（2～3月）		継続
			図書館においてインターネットや図書館だよりなどを利用した広報、啓発	図書館	H24	ホームページや広報等での情報提供 図書館だよりの発行	ホームページや広報等での情報提供。図書館だよりは、未発行。		継続 次年度計画の見直し
					H25	ホームページや広報等での情報提供 図書館だよりの発行	ホームページや広報等での情報提供		継続
			読書感想文、感想画コンクールの実施	図書館	H24	読書感想文・感想画コンクール実施（9月）	読書感想文・感想画コンクール実施（9/1～21） 感想文124点・感想画248点応募 入選の60作品（文：29点、画31点）は、社教センターラウンジで10/14～26まで展示	応募作品展示機会の検討。（図書館まつりで感想画のみ応募作品全点を展示）	継続
					H25	読書感想文・感想画コンクール実施（9月）	読書感想文・感想画コンクール実施予定（9/2～20） 感想文192点・感想画127点応募 入選作品展示（社教センターラウンジ（10/15～20））と入選作品集の発行（11/8）		継続
			子どもの読書週間における読書推進のイベントを実施	図書館	H24	子ども図書館まつりの開催を検討 読書感想文・感想画コンクールの実施の検討	子どもの読書週間のポスター掲示（4/23～5/12）	計画の見直し。（現在実施している図書館まつり時期を検討しての実施を検討しては?）	子どもに限定せず、通年して読書推進を実施 啓発啓蒙のみ実施 次年度計画の見直し
					H25	子ども図書館まつりの開催 読書感想文・感想画コンクールの実施	子どもの読書週間のポスター掲示（4/23～5/12）		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	②各種読書週間における広報、啓発活動を行います。	子どもの読書週間における読書推進のイベントを実施	ボランティア（ムーミン）	H24	各種イベント事業の支援	図書館への支援協力をする		
					H25	各種イベント事業の支援	図書館への支援協力をする		継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	各種イベント事業の支援	図書館への支援協力をする		
					H25	各種イベント事業の支援	江幌小における読書週間で「ツェねずみ」朗読実施。子どもたちの興味が広がり、深い内容の感想を開けた。1～6年まで学年による受け止め方の違いもわかった。		継続
		③様々な場面において、読書の意義を伝えます。	様々な場面において、読書の素晴らしさや良さなどの意義を周知	図書館	H24	図書館事業（読み聞かせ・ホームページ等の広報・映画会・図書館まつり等）を通じて、読書の意義を周知	図書館事業（読み聞かせ・映画会・図書館まつり等）やホームページ、の広報等で、読書の意義を伝える。		継続
					H25	図書館事業（読み聞かせ・ホームページ等の広報・映画会・図書館まつり等）を通じて、読書の意義を周知	図書館事業（読み聞かせ・図書館まつり等）やホームページ、広報等で周知		継続
				保健福祉課	H24	必要に応じて意義を周知	健診・相談等の事業を通じ、話題に出た際には意義を周知した。	特になし	継続
					H25	必要に応じて意義を周知	健診・相談等の事業を通じ、情報提供や周知をする。		継続
				子育て支援センター	H24	子育て支援事業（「よちよち」「あそびのひろば」「びよびよ」・育児教室・お便り）や育児サークル支援事業「保育士あそび」を通じて読み聞かせの意義を周知	子育て支援事業（「よちよち」「あそびのひろば」「びよびよ」・育児教室・お便り）や育児サークル支援事業「保育士あそび」を通じて読み聞かせの意義を周知		継続
					H25	子育て支援事業（「よちよち」「あそびのひろば」「びよびよ」・育児教室・お便り）や育児サークル支援事業「保育士あそび」を通じて読み聞かせの意義を周知	子育て支援事業（「よちよち」「あそびのひろば」「びよびよ」・育児教室・お便り）や育児サークル支援事業「保育士あそび」を通じて読み聞かせの意義を周知		継続
				高田幼稚園	H24	毎日、絵本、紙芝居の読み聞かせを行い、その他にも行事などで大型絵本、紙芝居等を活用し、物語の楽しさを周知	毎日、絵本、紙芝居の読み聞かせを行い、物語の楽しさを周知 行事等の中で大型絵本や紙芝居を活用し、保護者や祖父母も一緒に読み聞かせを楽しむ		
					H25	毎日、絵本、紙芝居の読み聞かせを行い、その他にも行事などで大型絵本、紙芝居等を活用し、物語の楽しさを周知	毎日の読み聞かせを行い物語の楽しさを周知。その他にも地域開放事業や園行事等の中で読み聞かせを行い、保護者や未就園児祖父母も一緒に楽しみ読書の良さなどを周知。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	③様々な場面において、読書の意義を伝えます。	様々な場面において、読書の素晴らしさや良さなどの意義を周知	中央保育所	H24	読み聞かせやおたより、園文庫貸出しを通して読書の意義を周知	読み聞かせやおたより、園文庫貸出しを通して読書の意義を伝える。読み聞かせた絵本を借りていくことが増加。		継続
					H25	読み聞かせやおたより、園文庫貸出しを通して読書の意義を周知	読み聞かせやおたより、園文庫貸出しを通して読書の意義を伝える。読み聞かせた絵本を借りていくことが増加。		継続
				西保育園	H24	子どもたちが自由に本を選べるように配置しており、少しでも時間があると絵本を見ることができる環境を整備	子どもたちが自由に本を選べるように配置しており、少しでも時間があると絵本を見ることができる環境を整備		継続
					H25	子どもたちが自由に本を選べるように配置しており、少しでも時間があると絵本を見ることができる環境を整備	子どもたちが自由に本を選べるように配置しており、少しでも時間があると絵本を見ることができる環境を整備		継続
				わかば愛育園	H24	子どもたちが自由に本を選べ見たり読んでもらえる環境を整備	朝夕の自由活動時間や、お部屋内でも自分の読みたい本を手にとれるよう高さでの絵本整理に心掛けた	・本の手直しの指導、本の大切さを繰り返し伝えたり、家庭でも本の大切にすることを伝えて行く	
					H25	子どもたちが自由に本を選べ見たり読んでもらえる環境を整備	昨年同様、子ども達のでの届く所に絵本を置く。破れてしまった絵本は年長児（5歳児）が修理する事に決め、絵本を大切にすることを習慣をつける。	絵本を楽しむは勿論ですが、大切にすることがしたい	継続
				ボランティア（ムーミン）	H24	より多くの子どもに読書の意義を伝えるため、各関係機関との情報交換	図書館への支援協力をすると共に、関係機関と連携し情報交換の場で行う。		
					H25	より多くの子どもに読書の意義を伝えるため、各関係機関との情報交換	7/27 上小PTA研修部で「読みきかせの基本」について講習会を実施	今後も、朝読みきかせ等の情報交換をしていきたい	継続
				ボランティア（ものがたり文化の会）	H24	小学校・高校をはじめ様々な場面で読書の面白さ、意義を周知	6/3～11/25にマイブラン・マイスタディ講座「おはなし探検隊」を実施。20名参加。 上高で「歌と朗読会」を実施。 名参加。 11/1に上中で「朗読の会」を開催。298名参加。		
					H25	小学校・高校をはじめ様々な場面で読書の面白さ、意義を周知	6～H26年2月までマイブラン・マイスタディ講座「おはなしたんけん隊」を実施。21名参加。	じっくり読み込むと同時にたくさんの作品を読む	継続
				上富良野小学校	H24	家庭には学年・学級懇談や通信などを通して、読書の意義を啓発する。児童には、国語の学習や朝読書を中心に読書の良さを周知	今年度からPTA研修部で読み聞かせを実施。研修部だよりで学習会と読み聞かせ見学の様子を報告。	PTA研修部による朝の読み聞かせの実施。	家庭とも連携した読書推進のため継続
					H25	家庭には学年・学級懇談や通信などを通して、読書の意義を啓発する。児童には、国語の学習や朝読書を中心に読書の良さを周知	PTAによる読み聞かせを継続して実施し、その様子を研修部だよりで啓蒙。学級文庫を配本し、前期・後期で入れ替えを実施。	学級文庫の配本数を増やす。	家庭とも連携した読書推進のため継続
				上富良野西小学校	H24	朝読書、読み聞かせ、読書週間などを通じて、読書の意義を周知	毎週月・木の朝読書、読み聞かせ、読書週間を通じた読書の意義の周知。 学級文庫を設置し、定期的に入替えて、読書環境の整備と読書の推奨を図る。		継続
					H25	朝読書、読み聞かせ、読書週間などを通じて、読書の意義を周知	毎週月・木の朝読書、読み聞かせ、読書週間を通じた読書の意義の周知。 学級文庫を設置し、定期的に入替えて、読書環境の整備と読書の推奨を図る。		継続

上富良野町子ども読書推進行動計画(平成24～25年度)の進捗状況と評価

区分		方策及び目的	具体的な取り組み（事業内容）	担当及び関係機関	年次	計画	実施の状況及び成果	課題	点検・評価
3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	③様々な場面において、読書の意義を伝えます。	様々な場面において、読書の素晴らしさや良さなどの意義を周知	東中小学校	H24	本の貸し出しの際におすすめ本などを紹介したり、町主催の読書感想文・感想画コンクールへの参加を通して本に親しむ態度の育成	読書感想文・感想画コンクールに全校で参加し、本に親しむ指導をしている。	読書状況を把握し、今後の取組の充実に活かしていく。	
					H25	本の貸し出しの際におすすめ本などを紹介したり、町主催の読書感想文・感想画コンクールへの参加を通して本に親しむ態度の育成	読書感想文・感想画コンクールに全校で参加し、本に親しむ指導をしている。		継続
				江幌小学校	H24	朝読書、読み聞かせサークルによる読み聞かせ、児童委員会による本紹介や読み聞かせ実施 全校で町読書感想文・感想画コンクールに取り組む 図書館事業への参加の周知	朝読書、読み聞かせサークルによる読み聞かせ、委員会児童による本紹介や読み聞かせを実施。全校で町読書感想文・感想画コンクールに取り組み、応募。	内容の検討・精選。	継続
					H25	朝読書、読み聞かせサークルによる読み聞かせ、児童委員会による本紹介や読み聞かせ実施 全校で町読書感想文・感想画コンクールに取り組む 図書館事業への参加の周知	朝読書、読み聞かせサークルによる読み聞かせ、委員会児童による本紹介や読み聞かせを実施。全校で町読書感想文・感想画コンクールに取り組み、応募。夏休み・冬休みに、貸出週間を設け、各担任が読書指導。図書だよりの発行。		継続
				上富良野中学校	H24	新刊図書のお知らせや図書だよりの発行、図書室の利用状況の周知	毎月図書便りを発行し、図書室の利用人数やベストリーディングなどをお知らせし、図書室利用の推進にあたっている。		
					H25	新刊図書のお知らせや図書だよりの発行、図書室の利用状況の周知	新刊図書のお知らせポスターを掲示したり、移動図書を設置することで、図書利用の推進にあたった。		継続
				東中中学校	H24	教科や朝読書の時間での読書活動の励行。また長期休業中の図書貸出しの促進	常任委員会が呼びかけを行い、朝読書や長期休業中の読書活動を奨励した。		
					H25	教科や朝読書の時間での読書活動の励行。また長期休業中の図書貸出しの促進	図書に関する常任委員会が、朝の会において、本の中のメッセージ性のある一節を学級に紹介する活動を行った。読書やことばに触れる良い機会になった。		高校進学後も読書に親しむ態度を身につけさせていきたい

上富良野町子ども読書推進計画策定委員

所 属	役職名	氏 名	備考
上富良野小学校	教諭	古 河 祝 男	
上富良野西小学校	教諭	幸 坂 裕 徳	
東中小学校	教諭	小 山 薫 雄	
江幌小学校	養護教諭	橋 本 一 葉	
上富良野中学校	教諭	高 木 志 磨 人	
東中中学校	教諭	田 中 秀 平	
上富良野高等学校	教諭	小 玉 昌 宏	
中央保育所	保育士	伊 藤 浩 美	
西保育園	保育士	佐 藤 智 恵 子	
わかば愛育園	主任保育士	長 野 由 香 利	
高田幼稚園	教頭	糸 田 峰 子	
保健福祉課	主任保健師	鎌 田 理 恵	
保健福祉課	主査	山 田 和 恵	
読み聞かせ会「ムーミン」	代表	羽 賀 美 代 子	読み聞かせボランティア団体
ふらの・ものがたり文化の会	代表	大 西 邑 子	読み聞かせボランティア団体
教育振興課	課長(図書館長)	野 崎 孝 信	
教育振興課	主幹	鈴 木 真 弓	
教育振興課	主査	川 久 保 明	

第2次上富良野町子ども読書推進計画
(平成26年度～平成30年度)

平成26年4月発行
上富良野町教育委員会